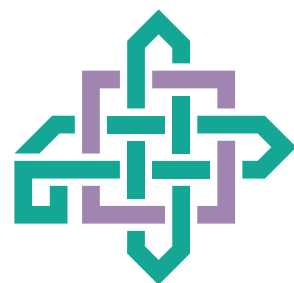


連携の絆を深め、
輝く明日へ



ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No. 838

2 0 2 6

1



中央会創立70周年記念
中小企業団体全道大会
決議に基づく要望活動を実施



第77回中小企業団体全国大会開催



支部だより(胆振支部)

北海道中小企業団体中央会

Contents

01 年頭挨拶

北海道中小企業団体中央会 会長 高橋 秀樹
経済産業省北海道経済産業局長 浦田 秀行
北海道知事 鈴木 直道

04 北海道産業貢献賞 受賞おめでとうございます！／

中央会創立 70 周年記念中小企業団体全道大会決議に基づく要望活動を実施

05 特定地域づくり事業協同組合制度普及セミナーを開催しました／

全国中小企業青年中央会組合青年部全国講習会が岩手県で開催されました／
北海道中小企業青年中央会ボウリング大会及び交流懇親会を開催しました

06 第 77 回中小企業団体全国大会開催

07 石田邦雄の『組織磨き・人育て』の現場から⑩

08 令和 7 年度 北海道の労働事情【要約版】②

10 北海道経済産業局からのお知らせ

11 11 月の道内景況

14 支部だより

16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ

中小企業基盤整備機構からのお知らせ

重要

ニュースレポート中央会電子化等に伴うメールアドレス提出のお願い

このたび本会では、情報発信の迅速化およびデジタル化への対応として、令和 8 年 5 月号より、ニュースレポート中央会を電子化することとしました。これに伴い、誠に勝手ながら令和 8 年 4 月号をもちまして紙媒体の送付を終了いたします。

これまで提出についてお知らせしてきましたが、ニュースレポート中央会を発行した際や本会からのご案内などの通知を、受信するためのメールアドレス提出にご協力をお願いします。また、組合事務局にメールアドレスがない場合は、会報誌・案内等をお届けできなくなりますので、連絡メールを受信されるご担当の役職員等をお決めいただき、どなたか **1 名は必ずご登録**をお願いします。

詳しい登録方法は、同封しております別紙をご覧ください。なお、すでに提出いただいている組合様は、変更がない場合の再提出は不要です。

新入職員紹介

新入職員



| | |
|-----|----------------|
| 氏 名 | 永野 敦 (ながの あつし) |
| 所 属 | 連携支援部 |
| 出身地 | 札幌市 |
| 趣 味 | 野球観戦、子供と遊ぶこと |

今後の抱負

12 月より入職させていただきました、永野敦と申します。至らぬ点多々あると思いますが、皆様のお力をお借りしながら一日でも早く貢献できるよう精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

北海道中小企業団体中央会
会長 高橋 秀樹



年頭にあって

新年明けましておめでとうございます。

会員並びに関係機関の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことをお喜び申し上げます。

平素より当中央会の事業推進にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに約半年に渡って開催された大阪・関西万博は、一般来場者数が2500万人を超えるなど国内外から多くの来場者を迎えたほか、円安やビザ緩和の影響で多数の訪日外国人観光客数が来日し、多くの観光資源を有する北海道においても活況を呈しました。

また、国産半導体メーカー「ラピダス」の試作ラインが4月から稼働を始めたことや、道内では57年ぶりの開催となった「あさひかわ菓子博2025」、北海道日本ハムファイターズ2軍本拠地の北海道へ移転の発表など、北海道でも明るい話題が多くありました。

一方で我が国経済は、中東情勢の緊迫化や円安による物価上昇、アメリカによる相互関税などが与える経済への影響は大きく、先行きが見えない不安定な状況が続いています。

加えて、急速に進む人口減少や少子高齢化による深刻な人手不足、多くの企業を襲ったランサムウェアによるサイバー攻撃など、多くの課題にも対応していかなければなりません。

こうした中、本年は1月に2年連続の開催となるeスポーツの世界大会が札幌市で開催され、サッカーJリーグチームの夏季キャンプが道内各地で実施されるなど、スポーツを通じた道内経済の一層の活性化が期待されます。

また、国では昨年11月、物価高への対応などを柱とした経済対策を決定し、中小企業・小規模事業者の賃上げ環境の整備として、業務改善・設備投資に対する支援の強化や、急激な物価上昇に対応するための価格転嫁・取引適正化を徹底し、稼ぐ力を強化することとしています。

このような環境の中、中小企業・小規模事業者が持続的に発展していくために、相互扶助の精神に基づく中小企業連携組織の活動が益々重要になるものと考えております。

本会といたしましても、「連携の絆を深め、輝く明日へ」のスローガンの下、会員事業者が抱える問題解決への支援に積極的に取り組み、皆様の事業活動の継続とさらなる発展につながるよう努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

皆様におかれましては、新しい年が希望に満ちた年となるよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

経済産業省北海道経済産業局長

浦田 秀行



年頭所感

昨年は、大阪・関西万博において累計 2,900 万人の方々にご来場いただき大きな成功をおさめることができました。また、賃上げや国内投資が約 30 年ぶりの高水準となり、名目 GDP も 600 兆円の大会を超えるなど、日本経済にとって明るい兆しが現れた年となりました。

政府においては、大胆な投資促進策とインフラ整備を一体的に講ずることで、地方に大規模な投資を呼び込み、地域ごとに産業クラスターを形成するとともに、自立かつ持続的に稼げる地方経済を作り出していくことを、「地域未来戦略」として推進することとしております。

北海道経済産業局では、北海道で進展する次世代半導体や再生可能エネルギーに関する施設・産業の集積、商業宇宙港の整備などに向けた動きを、明治以降形成されてきた北海道の産業構造を民間主導に大きく転換する絶好の機会と捉え、我が国及び北海道経済の成長に貢献するための未来戦略を描きながら、以下の取組を力強く実行してまいります。

まず、我が国の経済安全保障を支える次世代半導体、宇宙産業等の戦略分野を起点とした製造業の高度化・裾野拡大です。半導体やデジタル、宇宙人材の育成・確保、関連産業の集積・取引活性化に向けた支援に加え、製造業大手や大学・高専等と連携した道内ものづくり企業の技術力向上に向けた取組等を新たに開始し、道内製造業のサプライチェーンの強化を図ります。また、スタートアップ支援や産学連携の推進に取り組めます。

第二に、我が国のエネルギー安定供給を支える政策の推進です。再生可能エネルギーの導入拡大とともに、洋上風力においては、サプライチェーン構築に向けた取組を強力に支援します。加えて、GX の実現に向け、水素・アンモニアの活用推進や CCS の早期事業化に向けた環境整備に取り組めます。また、新規基準に適合すると認められ、地元の同意を得られた泊発電所については、安全性の確保を大前提に地域の実情を踏まえながら丁寧に再稼働を進めます。高レベル放射性廃棄物の最終処分は、皆様のご理解とご協力が得られるよう、取組を進めてまいります。

第三に、地域の強みや地域を支える企業の力を生かした地域振興です。食品製造業の生産性向上やバイオものづくりの推進等に取り組むほか、観光資源を生かした地域産業の活性化に向けた取組を開始します。さらに、中堅企業の成長投資、中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」を高める省力化投資、デジタル化等の支援や、事業承継、若手後継者(アトツギ)支援を通じた経営力向上、資金繰り・事業再生支援に取り組めます。また、賃上げに向けた原資の確保に資する価格転嫁対策・取引適正化の推進に徹底的に取り組めます。加えて、エッセンシャルサービスの事業継続に向けた支援や、消費者の利益を守る製品安全確保等を通じ、人々の生活や地域の基幹産業・経済活動の基盤を支えてまいります。

関係者の皆様とともに、経済の好循環による「強い北海道経済」を実現し、民間主導の新たな経済構造の確立に向けて職務に邁進いたしますので、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとって実りの多い飛躍の年となりますよう、心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

北海道知事
鈴木 直道



令和8年 知事年頭所感

新年明けましておめでとうございます。皆様には、日頃より道政の推進にご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、戦後80年を迎える中、北方領土の早期返還に向け、ご高齢となられた元島民の方々の切実な思いに寄り添い、全ての府省と都府県のご協力を得て全国で署名運動を展開しました。今後も粘り強く取組を続けてまいります。

また、長引く物価高により、道民の皆様の生活や事業者の方々の経営が非常に厳しい状況にある中、累次の経済対策を実施してきており、引き続き必要な対応を進めてまいります。

さらには、様々な環境変化で生じる課題やリスクへの対応が求められた年でした。カムチャツカ半島付近の地震を踏まえた津波避難対策や、青森県東方沖の地震とその後初めて発表された北海道・三陸沖後発地震注意情報への対応、道警察や自衛隊との連携などによるヒグマ対策の強化、養鶏場での高病原性鳥インフルエンザの防疫措置に取り組んだほか、諸外国の政策変更によるグローバルリスクにも対応してまいりました。

そして、新たに制定した北海道こども基本条例に基づき、社会全体で子育てを支える地域づくりを進め、持続可能な医療提供体制の構築にも取り組んできたところです。

泊発電所3号機については、道民の皆様からいただいた声、関係自治体のご判断やご意見、そして道議会でのご議論を踏まえ、熟慮を重ね、再稼働に同意することとしました。原発の安全の追求には終わりはないとの認識のもと、安全対策などを国や北電に申し入れ、道として防災対策に一層取り組んでまいります。

一方、新千歳空港の旅客数が開港以来最多となるなど観光需要が回復してきている中、北海道のシンボルでもある道庁赤れんが庁舎が大改修を終え、リニューアルオープンから1か月で10万人以上の方々にお越しいただきました。引き続き北海道の歴史・文化や観光情報の発信拠点として愛される施設となるよう取り組んでまいります。

大阪・関西万博では、200名超の踊り手によるアイヌ舞踊が世界の方々に披露されました。また、大盛況となった全国菓子博(旭川)や、初開催の北海道豊かな海づくり大会(小樽)、秋の大収穫祭(札幌)を通して生産者と消費者がつながり、本道の食の豊かさを感じていただけたと思います。

GXやAI-DX産業の集積への動きも急速に進み、ラピダス社の次世代半導体については、4月にパイロットラインが稼働し、3か月後にはメイドイン北海道の基幹部品の試作に成功しました。アジア最大級のAIデータセンターが着工し、本道に陸揚げ拠点を新設する国際海底通信ケーブル事業が国の助成事業に採択され、松前沖と檜山沖が道内初の洋上風力発電の促進区域となるなど、これまでの挑戦が着実に具現化しています。

昨年、国は、経済、食料、エネルギーの安全保障に対し戦略的に投資する方針を掲げましたが、こうした分野で我が国をリードできるのが、まさに北海道です。新しい年は、この追い風を捉え、北海道の未来への戦略を描き、本道の存在感を一層高めていきたいと考えています。

地球規模の気候変動により頻発する自然災害など様々なリスクから道民の皆様の命と暮らしを守ることを最優先としつつ、ゼロカーボン北海道の先を見据え、地域との共生を前提とした良質な投資を呼び込み、環境と経済の好循環の実現を目指すとともに、グローバルな視点に立ち、市町村の特色ある取組を支援し、本道が未来に向けて成長することで、日本の発展にも貢献していきます。

地域の課題解決や新たな産業創出に向けては、半導体やデータセンターといった産業の振興・集積をトリガーに、北海道を実証フィールドとしてAIの活用を積極的に推進し、効果を全道に波及させてまいります。

農林水産業については、生産力向上と持続的発展を両立させ、食料供給地域としての役割を果たすとともに、北海道の「食」の魅力を国内外に発信します。また、4月から導入する宿泊税を有効に活用し、観光の高付加価値化や受入体制の充実強化等に取り組めます。

間もなく、ミラノ・コルティナ冬季オリンピック・パラリンピックが開幕します。本道ゆかりの選手の活躍を心より願っています。

北海道という挑戦の大地で生まれ、成長に向けて灯してきた希望の種火を、皆様と大切に大きく育て、北海道を新たなステージに押し上げていくために全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして大きな飛躍の年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

北海道産業貢献賞 受賞おめでとうございます！

令和7年度北海道産業貢献賞の贈呈式が、令和7年11月18日(火)に京王プラザ札幌において行われ、受賞者や関係者が出席するなか、三橋剛副知事から受賞者一人ひとりに賞状が手渡されました。

本会関係者で受賞の栄誉に輝かれた方々をご紹介します。おめでとうございます！

商工鉱業関係功労者



池田 篤司 氏
石狩管工事業協同組合
理事長



小林 弘 氏
函館鋼構造物工事業協同組合
理事長



櫻田 守 氏
中頓別町特定地域づくり事業協同組合
理事長



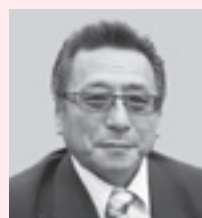
佐々木 貞幸 氏
札幌水産物商業協同組合
理事長



山本 英明 氏
豆の国十勝協同組合 副理事長
北海道穀物商協同組合連合会 理事



傳法 貴司 氏
日高産業廃棄物処理事業協同組合
理事長



伊藤 和幸 氏
苫小牧金属板工業協同組合
副理事長



伊藤 誠 氏
帯広建築工業協同組合
副理事長



棚澤 勝人 氏
苫小牧塗装工業協同組合
副理事長



丹波 勝行 氏
北海道鉄筋業協同組合
理事



土屋 英樹 氏
苫小牧造園協同組合
理事長



福森 秀希 氏
苫小牧管工事業協同組合
理事

中央会 TOPICS

中央会創立70周年記念中小企業団体全道大会決議に基づく要望活動を実施

令和7年11月17日(月)、「中央会創立70周年記念中小企業団体全道大会」で決議した要望事項の実現を図るため、野村副会長、松浦専務理事などの役職員が札幌市役所を訪れ、要望活動を実施しました。

はじめに野村副会長から、坂井 智則経済観光局長に要望書を手交した後、「札幌市においても人口減少局面に突入しており、人口減少や少子高齢化が招く地域社会の疲弊は中小企業・小規模事業者の自助努力だけでは解決し得ない課題となっている。中小企業・小規模事業者が事業活動を継続できる環境を整え、誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくりに向けた施策の推進をお願いしたい」と挨拶しました。続いて松浦専務理事から要望の各要望項目について説明し、要望の実現をお願いしました。



特定地域づくり事業協同組合制度普及セミナーを開催しました

令和7年11月20日(木)、JR タワーホテル日航札幌において、特定地域づくり事業協同組合制度普及セミナーを開催しました。

当日は、関係機関、会員組合と本会から4名が登壇し、同制度の現状や当事者の活動状況などについて詳しい説明が行われました。

はじめに、総務省 自治行政局 地域振興室・地域自立応援課 日比野 理美係長から「特定地域づくり事業協同組合制度の最新状況について」と題し、同制度の概要や全国での組合の認定状況等について説明があり、次に、北海道 総合政策部 地域創生局地域政策課 移住交流係 折田 浩太郎主事から「北海道の認定基準及び申請事務の留意点について」をテーマに道内の認定状況や認定基準等について解説がありました。

続いて、知内町 農業水産振興課 沖津 優也課長補佐から「しりうち地域づくり協同組合の活動状況について」をテーマとして、同組合の設立経緯や現在の取組状況について紹介があり、最後に、本会 連携支援部 田口課長より「中央会の伴走支援(事業協同組合の設立・運営等)について」を題目として、同制度を活用した組合設立支援の内容や特定地域づくり事業協同組合を対象とした専門家派遣事業について案内し、制度活用をPRしました。

特定地域づくり事業協同組合の設立を検討されている方は、本会 連携支援部(011-231-1919)までお問合せください。



全国中小企業青年中央会

組合青年部全国講習会が岩手県で開催されました

令和7年11月14日(金)、岩手県盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡 NEW WINGにおいて、全国中小企業青年中央会の組合青年部全国講習会が開催されました。

講習会には240名が出席し、北海道中小企業青年中央会からは、岡田和也会長、野口竜太副会長、西松翔太副会長ほか10名が参加しました。講演会は「リスクマネジメントと情報セキュリティ対策」と題して、昨今話題となっている、サイバー攻撃を含めた情報セキュリティの現状と対策について解説が行われ、参加者は身近な話題に熱心に耳を傾けていました。

講習会終了後の懇親会では、伝統芸能「鬼剣舞」の披露やブロック対抗わんこそば大会など、楽しい催し物も行われ、来年度茨城県で行われる総会や兵庫県で行われる全国講習会のPRもあり、盛会のうちに終了しました。



北海道中小企業青年中央会

ボウリング大会及び交流懇親会を開催しました

令和7年12月4日(木)、GiGO BOWL ノルベサにて、北海道中小企業青年中央会(岡田和也会長)では、毎年恒例のボウリング大会を開催しました。この取組は、会員相互の交流促進を目的に毎年開催されており、今年は28人が参加し、熱気と活気に満ちた会となりました。

大会は開催宣言の後、岡田会長の始球式で幕を開け、ストライクやスペアが出るたびに大きな歓声上がるなど、終始リラックスした空気の中、会員それぞれが親睦を深めていました。

ボウリング終了後には、ノルベサビール園に場所を移して交流懇親会が行われました。札幌電気工事業協同組合青年部 山崎氏の乾杯に始まり、ジンギスカン鍋を囲みながら、ボウリングの結果発表と会員青年部からの豪華協賛景品の授与が行われるなど大いに盛り上がりました。西松副会長の中締めで、さらなる青年部活動の発展を誓いあって、盛大に締めくくりました。



第77回中小企業団体全国大会開催

つながる ひろげる 連携の架け橋 ～夢を語ってはしゃぎん祭! 轟轟(GoGo)と突き進め～



令和7年11月12日(水)、第77回中小企業団体全国大会が広島県広島市において、全国から約2,000名の関係者が参加し、開催されました。開会にあたり森 洋全国中央会会長と開催地の伊藤 學人広島県中央会会長からそれぞれ挨拶があり、山根健嗣広島県副知事と中井 幹晴広島市副市長から歓迎挨拶が行われた後、越智 俊之経済産業大臣政務官と山田 雅彦厚生労働審議官、関根 正裕商工中金代表取締役社長からの祝辞、鈴木 憲和農林水産大臣からのビデオメッセージが披露されました。

大会は、伊藤広島県中央会会長を議長、岩崎 陽一鳥取県中央会会長及び櫻井 一郎熊本県中央会会長を副議長に議事が進められました。野村 泰弘大阪府中央会会長から意見発表が行われ、「中小企業・小規模事業者等の経営環境変化対応、成長促進支援等の拡充」、「中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」、「中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」など15項目を決議しました。その後、河合 修孝広島県青年中央会会長が「大会宣言」を



受賞された梶原理事長(左)と森川理事長(右)



杉野理事長

行い、満場の賛同を得て採択されました。

引き続き、優良組合38組合、組合功労者73名、中央会優秀事務局専従者25名の表彰式が行われ、本会からは優良組合として北海道紙器段ボール箱工業組合、豆の国十勝協同組合、組合功労者として江別工業団地協同組合 杉野 邦彦理事長、根室ガス事業協同組合 藤原 悦朗理事長、中央会優秀事務局専従者として尾崎 隆通網走支部事務所長が表彰されました。最後に、次期開催地を熊本県とすることが発表され、大会旗が櫻井熊本県中央会会長へ引き継がれ閉会しました。

大会にあわせて企画した本会オリジナルツアーには、15名にご参加いただきました。初日は紅葉が美しい宮島にて厳島神社の大鳥居等を見学し、2日目は広島平和記念資料館・原爆ドームを訪問し、平和の尊さを深く考える機会となりました。3日目は東洋一の軍港として栄えた呉を訪れ、観光船による「呉湾艦船めぐり」で、潜水艦や護衛艦を間近に見るなど広島県の名所を巡り、交流と親睦を深めました。



『組織磨き・人育て』の 現場から

10



めでる研究室 主宰
石田邦雄氏

人育ては「経験の場づくり」

令和8年が幕を開けました。この年がお互いに末広がりで飛躍に満ちた1年でありますように。

ところで私事になり恐縮ですが今年で傘寿になります。この年齢になるといやがうえにも終活を考えざるを得ず、仕事の面でも断捨離をしたり、また「これから何かに使うかも？」と捨てきれなかった書類や資料も昨年末から一気にその整理をしたところです。すると「ああ、こんなこともあった」「この時にはいたく苦労をしたものだ」と、とても懐かしく、たった1枚の研修用のレジュメでも宝物のように感じた私がいます。中には北海道中小企業団体中央会に関する資料もあり、多くの協同組合が受け皿になりアドバイザーとしてお世話になった「中小企業人材確保援助事業」など沢山の関係資料が出てまいりました。振り返ると中小企業診断士(商業部門)として看板を掲げはしたものの肝心の商業体験がない全くのど素人。そんな私に機会を与えてくださり、何かと貴重な経験をさせてくれ、成長に向け背中を押してくれた皆さんに改めて感謝しきりの私です。この「ニュースレポート中央会」への寄稿も、スタート時は四半期に1度の割合だったのですが途中から年に2回となり表題を変えながら今を迎えています。講師を生業に30年強。こうして「話すこと」に加え「書くこと」でも役割を与えてくれとても光栄に存じています。

実は昨年の4月から「日本農業新聞」の道内版に月に一度、「石田邦雄農業人育て塾」ということで連載で寄稿をしています。とはいえ私は全く農業を

知りません。「農業を知らないのが自分の強み」とうそぶきながらあえて門外漢という立場から人育てや組織づくりを軸にメッセージを送っています。この感覚は創業当初、多くの商店街等から講演などの依頼を受け、そのお付き合いの中で培われたものです。正直、話す材料にも四苦八苦し「ならば商業体験のない己を素直に認め一人の消費者として」と「商業者よ、燃えているか！」などをタイトルに檄を送ったのに似ています。まさに「経験に勝る学習なし」です。そんな私ですが、スタート時にはこうして「話したり書いたりすることを仕事にする」とは予想だにしておりませんでした。なにせ中小企業診断士という資格は、当時、経営コンサルタントの公的資格であるにも関わらず、極めてマイナーで、慣れない営業に向かっても、「それって何の資格？」とよく聞かれたものでした。それと比較をすると今は雲泥の差で、お陰でメジャーな資格となりとてもうれしい気持ちになります。多くの資格取得者が、講師などとして活躍する姿を目にし、多少なりとも先達の役割を担い「道を拓くことができたかも」と思う今日この頃です。経験は熟練するのにうってつけで、成功はもちろんのこと、失敗でもそれ以上に大きな学びがあります。としたら人を預かる立場にある者は「必要なら積極的に権限委譲を図るなど失敗を恐れず挑戦をする機会を与えていくこと」はキャリア形成上、とても大切だと思うのですが果たして。

12月号に引き続き、今年度実施した「中小企業労働事情実態調査」の結果の要点を掲載いたします。
なお、詳細は本会ホームページに掲載しております。

5 中途採用について

(1) 令和6年度中途の採用計画の有無

令和6年度の中途の採用または採用計画の有無については〈図13〉のとおり。

「採用計画をし、実際に採用した」事業所が最も多く48.7%で、次いで「採用計画を行わなかった」が35.0%、「採用計画をしたが、採用しなかった」が16.3%となった。

(2) 中途採用者の平均人数と充足率

令和6年度の中途採用者の平均採用人数と充足率は〈図14〉のとおり。

平均採用人数が多い業種は「運輸業」の3.68人、「卸売業」の3.48人、「金属、同製品」の2.88人となった。また、平均採用人数が少ない業種は「繊維工業」「化学工業」の0人、「食料品」の1.25人、「対個人サービス業」の1.27人となった。

中途採用の充足率はいずれの業種も100%に至らず、高い業種は「卸売業」の87.1%、「印刷・同関連」の84.8%、「情報通信業」の83.3%となった。

一方、中途採用の充足率が低い業種は「繊維工業」「化学工業」の0.0%、「木材・木製品」の58.3%、「窯業・土石」の58.4%となった。

*充足率とは、事業所が採用しようとした人数に対し、実際に採用できた人数はどれくらいかを百分率で表す。実際に採用した人数が、採用しようとした人数より少ないと、100%を下回る。

(3) 中途採用者の年齢層の割合

中途採用者の年齢層の割合を全国と比較すると〈図15〉のとおり。

全国を上回った項目は「45歳～55歳」が26.0%で4.2ポイント、「35歳～44歳」が24.3%で1.6ポイント、「56歳～59歳」が6.8%で0.6ポイントとなった。

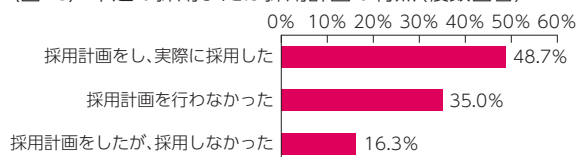
一方、全国を下回った項目は、「25歳未満」が10.8%で△2.4ポイント、「25～34歳」が24.3%で△1.7ポイント、「60歳以上」が7.9%で△2.2ポイントとなった。

(4) 中途採用の際に重視した項目

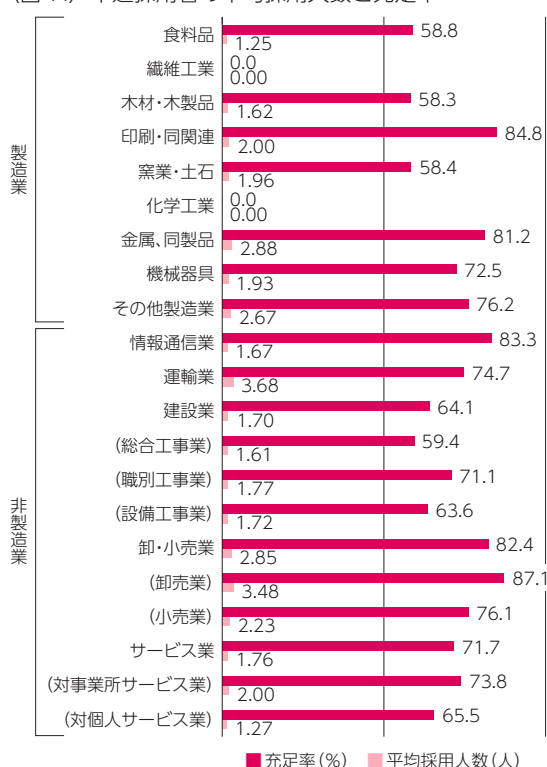
中途採用の際に重視した項目は〈図16〉のとおり。

北海道全体では、「経験を活かし即戦力になるから」が最も多く48.9%、次いで「職場への適応力があるから」で29.0%、「専門知識・能力があるから」で12.7%、「幅広い人脈を期待できるから」で2.3%、「親会社・関連会社からの要請のため」で0.3%、「その他」で6.8%となった。

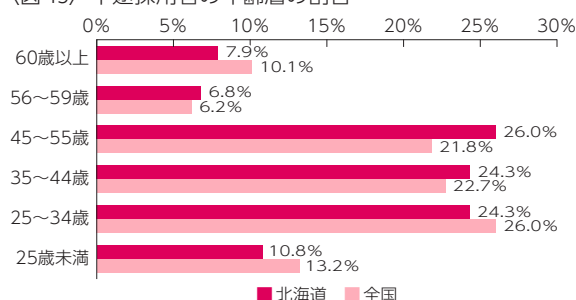
〈図13〉 中途の採用または採用計画の有無(複数回答)



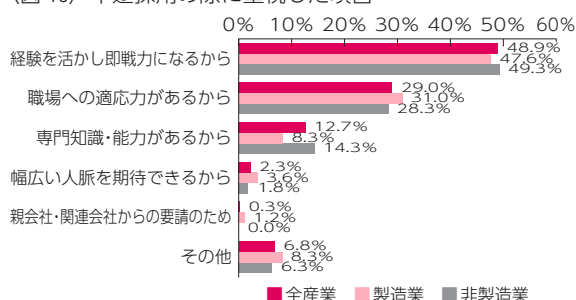
〈図14〉 中途採用者の平均採用人数と充足率



〈図15〉 中途採用者の年齢層の割合



〈図16〉 中途採用の際に重視した項目

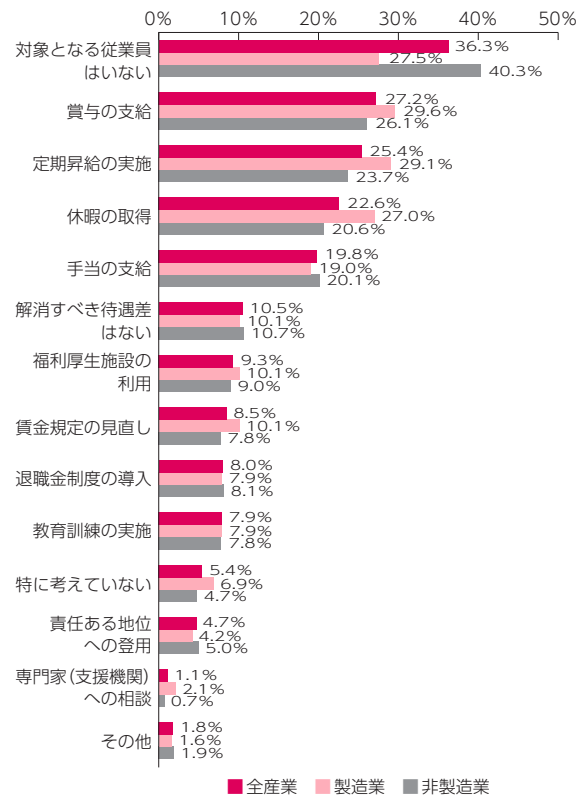


6 同一労働同一賃金への対応

同一労働同一賃金への対応は〈図 17〉のとおり。

北海道全体で最も多かったのは「対象となる従業員はいない」で 36.3%であった。次いで「賞与の支給」が 27.2%、「定期昇給の実施」が 25.4%、「休暇の取得」が 22.6%、「手当の支給」が 19.8%、「解消すべき待遇差はない」が 10.5%となった。

〈図 17〉 同一労働同一賃金への対応(複数回答)



7 賃金改定について(令和7年7月1日時点)

(1) 賃金改定の実施について

賃金改定の実施について全国と比較すると〈図 18〉のとおり。

全国を上回った項目は、「引上げた」が 68.4%で 12.5 ポイント、「今年は実施しない(凍結)」が 8.1%で 0.5 ポイントであった。

一方、全国を下回った項目は、「7月以降引上げる予定」が 7.0%で△ 7.3 ポイント、「7月以降引下げる予定」が 0.5%で△ 0.1 ポイント、「未定」が 15.5%で△ 5.8 ポイントとなった。

(2) 賃金改定の具体的内容について

賃金改定の具体的内容について前年度と比較すると〈図 19〉のとおり。

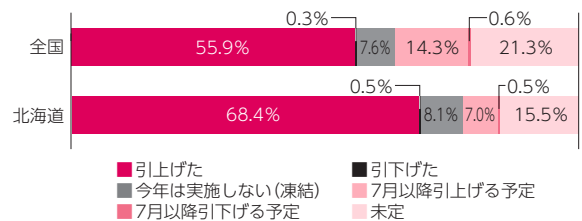
「定期昇給」が 54.5%で最も多く、2.1 ポイントの増加、次いで「ベースアップ」が 33.7%で 4.0 ポイントの減少、「基本給の引上げ(定期昇給制度のない事業所)」が 33.0%で 4.0 ポイントの減少、「諸手当の改定」が 18.5%で 0.2 ポイントの増加、「臨時給与(夏季・年末賞与など)の引上げ」が 15.0%で 0.2 ポイントの減少となった。

(3) 賃金改定の決定要素について

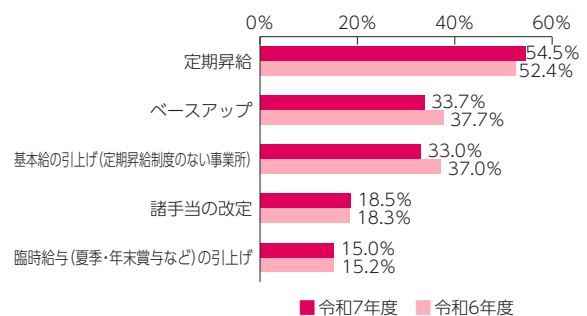
賃金改定の決定要素については〈図 20〉のとおり。

「労働力の確保・定着」が 64.3%と最も多く、次いで「企業の業績」が 55.3%、「物価の動向」が 53.5%、「世間相場」が 34.1%、「賃上げムード」が 21.2%となった。

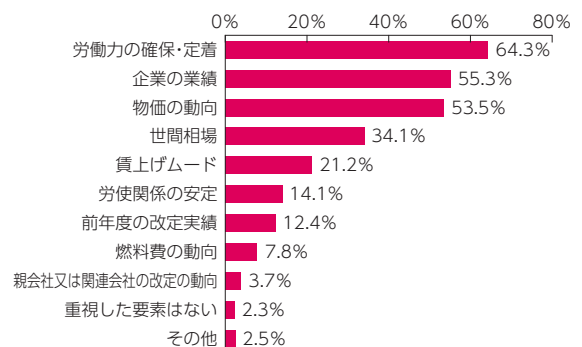
〈図 18〉 賃金改定の実施について



〈図 19〉 賃金改定の具体的内容について



〈図 20〉 賃金改定の決定要素について



本調査の実施にあたり、ご協力いただきました会員組合及び組合員企業の皆さまに深く感謝申し上げます。

北海道経済産業局からのお知らせです



全国6都市で開催するビジネスプラン発表会REDで、
女性起業家のビジネスモデルをアップデートします
GIRAFFES JAPAN ビジネスプラン発表会「RED HOKKAIDO」

観覧者募集中！！

2026年1月23日（金）13：00～16：00

※時間は若干変更になる可能性があります。

札幌コンベンションセンター 特別会議場

（北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）



GIRAFFESJAPAN RED



<https://giraffes.go.jp/red/>

詳細／申込
こちらから



【主催】経済産業省北海道経済産業局

【運営/問い合わせ】GIRAFFESJAPAN事務局 経済産業省「令和7年度ユニコーン創出支援事業

（女性アントレプレナーのための地域密着型支援事業）」／北海道地域代表機関

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会（Mail:jigyuu@danjyo.sl-plaza.jp／TEL:011-728-1255）

※本事業は全国事務局として採択された株式会社パソナと地域ごとに採択された8つの代表機関が連携して運営しています。



経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

11月の道内景況

情報連絡員レポート

物価高騰や慢性化する人手不足による影響が続いている。中国人観光客の減少を不安視する声も。

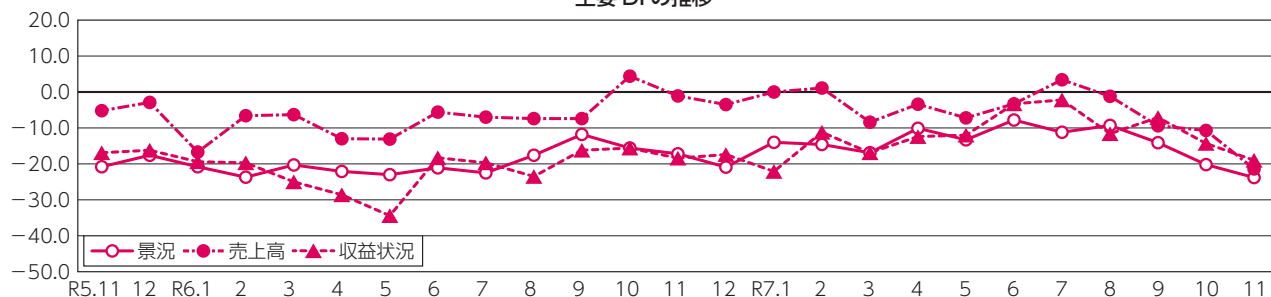
概況

主要DIの推移は、前年同月との比較で、「景況」、「売上高」、「収益状況」のすべてが減少した。

また、10月から11月の推移は、「景況」、「売上高」、「収益状況」のすべてが減少した。

情報連絡員によると、製造業では、価格転嫁は進んでいるものの、物価高は、発注の動きや購買行動に影響を及ぼしているほか、設備更新の投資金額の高騰に苦慮しているとのことであった。また、様々な業種で需要低迷や諸物価高騰に伴う厳しい経営環境が続いているとの報告があった。非製造業では、11月の観光の閑散期において、中国人観光客の減少は限定的であるものの、今後の影響を懸念する声や、来期に向けて課題解決のための取組を始めるといった報告もあった。また、多くの業種で人手不足の慢性化についてのコメントがあったほか、後継者不足による廃業についての報告も寄せられた。

主要DIの推移



景況天気図 (前年同月比)

| | 全業種 | | | 製造業 | | | 非製造業 | | | 天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気表示は凡例のとおりです。 |
|-------|-------|-------|------------|-------|-------|------------|-------|-------|-----------|---|
| | 10月 | 11月 | 前月比 | 10月 | 11月 | 前月比 | 10月 | 11月 | 前月比 | |
| 業界の景況 | △20.2 | △23.8 | △3.6 ↓ | △20.0 | △30.0 | △10.0 ↓ | △20.4 | △20.4 | 0.0 → | (凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下 |
| 売上高 | △10.7 | △21.4 | △10.7 ↓ | △10.0 | △30.0 | △20.0 ↓ | △11.1 | △16.7 | △5.6 ↓ | |
| 収益状況 | △14.3 | △19.0 | △4.7 ↓ | △13.0 | △23.0 | △10.0 ↓ | △14.8 | △16.7 | △1.9 ↓ | |
| 販売価格 | 25.0 | 19.0 | △6.0 ↓ | 30.0 | 23.3 | △6.7 ↓ | 22.2 | 16.7 | △5.5 ↓ | |
| 取引条件 | △1.2 | △1.2 | 0.0 → | 6.7 | 3.3 | △3.4 ↓ | △5.6 | △3.7 | 1.9 ↑ | |
| 資金繰り | △7.1 | △6.0 | 1.1 ↑ | △10.0 | △6.7 | 3.3 ↑ | △5.6 | △5.6 | 0.0 → | |
| 雇用人員 | △10.7 | △16.7 | △6.0 ↓ | △6.7 | △13.3 | △6.6 ↓ | △13.0 | △18.5 | △5.5 ↓ | |

製造業

食料品

- 物価高による原価高騰、消費抑制。
- 米の高騰による関連食料品の需要低迷。
- 小売の安売り重視による量目調整(量目の減少)による生産数量の伸び悩み、減少。
- 気候変動等による季節感、トレンドの変化。
- 最低賃金改定による負担増、「壁」による労働時間減で年末需要への影響大。(留萌)
- 11月は、組合員の沖底船(沖底網漁の船、当組合員の3社が船を所有)が荒天の影響により月初より操業できない状態が続き、売上が大きく落ちた。
- 組合員の主力となる帆立加工業については、8月中旬から資源保護のための漁獲制限が続いているため、加工処理量が大きく減少している。そのため連動して帆立の市場価値も大きく上昇している。ニュースで騒がれている中国の日本産海産物輸入停止措置の影響については、当地域の帆立は以前より欧州向けとして輸出許可を取得しており、影響はない。(網走)
- 寒くなり、麺を食べる機会が増えてきたので売上は先月より上がっているが、原材料・人件費・物流費が上がっているため収益は悪化している。(全道)

味噌・醤油出荷量

(前年対比)

| | | |
|-------|---------------------|--------|
| 味噌出荷量 | 道内単月出荷量(令和7年10月) | 92.9% |
| | 道内累計出荷量(令和7年1月~10月) | 97.2% |
| | 全国累計出荷量(令和7年1月~9月) | 102.4% |
| 醤油出荷量 | 道内単月出荷量(令和7年10月) | 88.4% |
| | 道内累計出荷量(令和7年1月~10月) | 98.4% |
| | 全国累計出荷量(令和7年1月~9月) | 98.4% |

- 令和7年10月の単月の道内の出荷量は、味噌・醤油ともに悪い。1月~10月の累計では、味噌・醤油ともに前年比を下回った。
- 全国(1月~9月累計)の出荷量については、味噌は良く、醤油は相変わらず悪い。
- 「こうじ」も販売している企業では、原料米の高騰で、販売価格も値上げしたようだが、売れ行きが良くないとのこと。
- 最近の円安傾向で、輸入大豆の価格も上昇傾向にある。業界としては、これ以上円安が進まないことを望んでいる。(全道)
- 価格転嫁は進んだが、物の値段が上昇し、消費者の購買数量が落ち込んでいる。(札幌)
- 依然として当市場における水産物については漁獲が低迷している。年末商戦に向けた水産加工商品の受注はあるものの、商品単価により一部受注減もあり、特に秋サケ・魚卵については、渡島・道南海域は皆無であった。

- イカ TAC 制度の漁獲枠超過により一時休漁状態であったが、知事枠（試験操業）により操業再開したものの好漁期並びにしけ等で思ったより漁獲が上らず漁期終了の状態。イカ TAC 制度について資源保護の操業形態から末端の小型イカ釣り漁業の操業体漁はありえないので、根本的な見直しが必要。（函館）

木材・木製品

- 10月の原木の工場への入荷は、9月に引き続き長雨による林道の決壊等により、道南、道北地方に多少の影響が出ており、降雪前に運材車の手配が整わないなど工場側の苦悩が続いている。
- 本州のカラマツ原木に不足感が出ており、道内カラマツの価格が上がっている。
- 国有林材のトドマツ一般材については、不落不調が顕著に見られる。
- また、札幌圏におけるアカエゾ、エゾマツについては苦戦が続いており、不調となっている。
- 木質バイオマス原料については順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向である。
- 国産スギの原木価格については一部地域で上昇傾向にあり、これに伴って、道南スギの価格も回復の兆しが見えてきたところであり、4m材の採材で販路を開拓したことが結果につながったと評価をしている。
- トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少しており、非住宅、土木資材については多少の動きがあるが、価格は弱気配～保合の状況。
- カラマツについては、アメリカの日本の対する関税が一旦落ち着き、梱包材の受注が入ってきた工場もあり、カラマツについては、回復傾向であるが、エゾ・トドマツは弱気配で推移している。
- 合板は、東日本についてはカラマツの原木不足、西日本ではスギの原木不足であるとのことであり、このことで北海道の需要の回復につながっている。
- 木材業界に限らず、設備更新には今までの投資金額の5割増しが当たり前になってきている。したがって、設備更新ができるような単価設定を考えていかなければならない。
- 新規の木材（製品）需要先の開拓が急がれると考える。概ね全ての林産業界は国内向けの建築、土木、産業用（パレット・梱包）に向けての販売となっているが、特に建築向けでは販売先が寡占化していることで価格決定権を失っており、昨今のインフレ下でも木材だけが価格を上げられない状況となっている。
- 建築需要の低迷長期化による、中小工務店の廃業・担い手減少。
- 原木運送業者の人材不足（ベテラン高齢化）による入出荷遅れで、生産活動の遅延・収益低下と輸送コスト高騰。
- 地方企業の人材不足（人員数、技術力）。
- 生産設備老朽化に対する設備維持・更新（機械入手・修繕に要する期間が不透明）。（全道）
- 11月は前年同月と比べ生産・出荷量ともに減少した。稼働日数ベースで見たとき、今年の平均受注量を大きく下回っているわけではなく、原因としては原料不足により生産に遅れが出たため。受注量は12月も安定して入ってきているため、生産・売上ともに原料の確保に左右されることになりそうだ。（十勝）

紙・紙加工品

- 10/1からの段ボール原紙の値上げであるが、11月になっても全く進展していない。板紙については全国的にはまだだが、北海道は値上がりが実施されたようである。また、年末需要も低迷しており厳しい経営環境が続いている。洋紙の値上げが2/2から10%で発表された。（全道）

窯業・土石製品

- 11月の生コン出荷量はおよそ264千m³（前年同月比89.7%）。
- 地域別には、前年同月を上回った分会は27分会中、9分会で前年（増加は14分会）を下回った。前年同月と比較して増加したのは後志、小樽地区、千歳地区など。一方、減少したのは道南、札幌、苫小牧などであった。（全道）
- 11月の出荷実績数量は前年同月対比113.25%の増加、累計171.44%増加。（室蘭）
- 釧路地区は民間の需要が昨年度よりも大きく下回っており出荷量が減少しているが厚岸地区、根室地区の出荷量は昨年度を上回っている。（釧路）
- 十勝地域をはじめ道内各地においては、公共土木工事等の減少などから生コン用砂利・砂のニーズが年々減少傾向にあり、採取しても在庫が増えるため生産を控えている。
- 販売価格（設計単価）は上昇しているものの、運賃や人件費等も高水準にあることから、業界全体としては厳しい状況が続いている。
- 天然砂利の適正な評価及び再生骨材との用途の明確化が必要。（全道）

鉄鋼・金属

- 自動車向けは普通、上下水道向けは悪い。建設機械は持ち直し。建設資材向けは悪い。加工機械・ロボットはやや悪い。
- 引き続き鋳造関連市場は全体的に思わしくない。これは全国的な流れのようだ。（全道）

- 新造船受注が順調で3年半の仕事量を確保。また修繕船、陸上工事も順調に確保しているが、課題は人手不足と働き方改革（残業規制）等で、作業工程に遅れが生じ、避けられない状況に陥っている。早急に退職者再雇用、外国人労働者等の人員補充が必要と思われる。（室蘭）

一般機器

- 今年6月に破産した組合員の機械設備一部搬出があった。今後の動きについて、管財人弁護士によると土地建物の入札は来年になるとのこと。
- 電気料金の補助額・補助の冬季期間延長やガソリン減税の実施がやっと進みそう。また、高利益の上場企業への法人税等や富裕層の累進課税等の増税を財源に社会保険料の低減、低所得層の手取り増加や、物価高騰・景気浮揚・地方活性化対策の強力な実施、子育て世帯へ更なる最優先の助成が必要。（札幌）
- 下半期に入り業界各社動きが良い。レアアースを含む資材の値上げがありそうだ。（全道）

- 組合員企業は引き続き順調。
- 建設関連企業（板金、内装、断熱材、空調など）は需要が減少し、仕事確保に困難な状況。（旭川）

非製造業

卸売業

- 一時的ながらまとまった降雪があったことで季節商品や空調関係の売上が伸びた。
- 靴履物では底冬の性能評価で売上が伸び、特にカジュアル系の商品が好調。
- 販売価格はやや落ち着いているが、引き続き上昇傾向にある。
- 慢性的な人手不足で特に技術部門の人材確保が難しくなっている。
- 中国との軋轢で今後の情勢が懸念されるが、現在のところ特段の影響はない。（札幌）
- 状況として変わりはないが、11月の道内の製紙工場の減産により若干の古紙在庫増となった。（全道）
- 令和7年11月の当組合買付高は仲卸、荷受1,440,701千円（税抜）で、先月の10月実績額1,468,196千円（税抜）より27,495千円ほど減少した。11月は思ったほどインバウンド需要が見込めず、また、12月の大幅な需要期を控え、買い控えが先行したとの見方がある一方、10月までの青果生鮮品の価格高騰が落ち着きを取り戻し、価格の値ごろ感が出てきたと見るべきだろう。また、中国の観光需要減少も多少の影響があったのかもしれない。12月以降の扱い高の増額に期待を寄せたい。（道央）
- 1月より大手メーカーのLED照明機材の商品が10%～15%の値上がりとなるため駆け込み注文もあり、ますます商品不足となる。（全道）

小売業

- 前年比較 物販101%、金融88.7%。
- 11月上旬は動物園の休園もあり観光の閑散期と言われている中で、中国人観光客の減少も重なり、中心市街地の人通りは少なかった。業種別の売上では、設備関係が171%、旅行が156%、燃料が106%と好調で、ブラックフライデーの影響からか衣料品が94%まで回復した。一方、自動車関連が63%と落ち込みが大きいほか、飲食店81%・家具が88%と減少した。（旭川）
- 帯広財務事務所は2025年7～9月期の十勝管内経済概況を公表した。総括判断は「持ち直しつつある」と3期連続で据え置いた。判断基準6項目（個人消費・観光・雇用情勢・生乳生産・公共事業・住宅建設）のうち住宅建設を上方修正、生乳生産を下方修正した。そのほか、据え置いた4項目のうち観光は帯広空港降客数が5.3%増の9万9248人、十勝川温泉観光入込客数は8.3%減の6万9452人だった。事業者からは韓国の格安航空会社が帯広～清州間の定期便を拡大し、新たに仁川線も就航した。これから冬季観光シーズンを迎える。十勝のインバウンドの大半は台湾と韓国だが、冬季は中国・香港からの観光客が増える。今後の日中関係の冷え込みの影響を注視していく必要がある。（帯広）
- 今月も特売日の一週間前になると客足が落ちる。当日は午前8時から12時過ぎまで一時間に40～50人の客がいた。また、中国人観光客は、減ってはいない感じはある。中国人は買い物はせず、カニを食べに来ていた。（小樽）
- 11月は時計、メガネ、化粧品等の小売業については前年並み、衣料品販売店は前年を下回ったとことで来店数も減少。自動車関連の組合員店はタイヤの販売や交換に追われていたとのこと。燃料販売店においては、ガソリン補助金の増額から利用者1回あたりの給油量が共に増加、灯油については例年並みだがガソリンの値下がりから配送コストが削減され多少収益は好転しているとのこと、総じて前年並みといったところ。
- 販売事業3部門の実績は、旅行業は企業訪問の継続に加え個人宅へのポストイングも開始し受注増加に向け鋭意活動中、携帯電話販売業は2026年3月31日の3Gサービス終了に伴う機器の取替が好調で取扱は前年を大きくクリア、保険業の損保は更新案件に加え新規契約もあつたが少額であったため前年を下回り、生保も提案案件はあるものの契約には至らずこちらも前年を下回る結果で終えている。（釧路）

●車両油の暫定税率廃止に向け価格改定が開始された。各スタンドでは在庫分で混乱が生じないよう対応している。2週間おきの価格改定のため、消費者の買い控えも想定される。(上川)

●今月の函館朝市は、11月1・2日(土・日)の日程で、全国各地の朝市関係者が一堂に会し、朝市文化の交流と発展を図る地域振興イベント「第26回全国朝市サミット2025」に参加した。今年の開催地は秋田県五城目町の五城目朝市で、近況報告や各地での課題、そして朝市サミットの更なる発展や朝市ブランドの向上について活発な議論を交わすことができた。会場の秋田県は現在、クマの出没で話題となっており、当日も市内には注意喚起の看板や建物閉鎖の貼り紙などニュースのままの光景も目にした。それでも街中ではイベントなどの催しも開催されており、五城目町自体は元気で賑わいも感じられた。我々全国朝市サミット協議会では、今後も全国のネットワークを活かしながら、各地の朝市での取り組みなども情報共有し、互いに知恵を出し合い支え合って朝市の元気とパワーでこの苦境を乗り越えていこうと強く団結した。(函館)

●11月は市内の行事もなく、観光のお客様も、海外の方は多少いるが国内のお客は少なく、ホテル、お土産もあまり売上が伸びない。魚の入荷も鮭は激減で、イクラの価格は例年の3倍で売上は縮小。冷凍品も価格が上がり、人件費、固定費も上がって店の利益額が厳しい月だった。(道央)

●売上高2,100万円、前年比91%。毎年この時期は漬物関係の商材がウェイトを占めているが、年々緩やかに減少傾向が続いており、今年も前年を下回る結果となった。漬物を自宅で作る年齢層の高齢化が進んでいることが背景にあると思われる。(札幌)

●11月は釧路市PTA連合会主催のこども1日店員のイベントがあり、子どもたちが店頭で販売し、大変賑わった。また、大人気の和商マル得袋の販売をし、大行列で即完売した。卵が高騰しているので卵格安販売も大行列となり、限定50パックなので買えないお客さんもいた。今年はいくらをはじめ鮭等商品の高騰で、お歳暮等にも影響してきている。(釧路)

●全体的に物価高騰による耐久消費財の買い控え傾向が続いているため苦戦しているが、北海道でも寒冷地エアコンの売上が貢献し、全体では前年並みに推移している。

●詐欺電話対策として、迷惑電話対策機能搭載の電話への補助金が必要(函館など)。(全道)

●中古車小売市況が少々悪い。(札幌)

●来年度の事業計画書作成、人員の確保に苦慮している。(全道)

●当組合11月加工品販売(受託加工)は、原料不足により先月に引き続き低調になっている。

●上半期の売上、収益ともに好調であったが、下半期は販売減を予測し低調基調。

●従業員の不足から求人募集を進めているが、補充のメドが立っていない。

●冬季閑散期は、各課題解決を内部、取引先、関係機関と協議改善し来期へ準備していく。

●町内で最近、老舗の精肉店、豆腐屋さん、そば店が相次ぎ閉店したが、2店は後継者(移住者)により復活の動きがある。(下川)

商店街

●諸物価高騰が続いているためか来街客の減少が見られ、外国人の減少により景況が悪化した。(網走)

●11月共通駐車券の利用は前年同月比90.7%、買物共通バス券は前年同月比35.3%。共通駐車券は前年比微減。買物共通バス券は前年比大幅減。12月1日より、「とかち年末大売出し」実施。来街者増を期待。(帯広)

●都心部において集客は横ばい傾向にあるが、今後、中国からの観光客の減少がどれほどの影響を及ぼすのか注視したい。一方で12月に向けて、各商店街は歳末商戦に向けた活動が活発化しつつある。政府による燃料費等の価格高騰への経済対策や物価高対策がどのように波及していくのか期待をしたい。(札幌)

サービス業

●全国レベルでの地質調査関連の契約総額は、前年同月比で十数%の減少となった。当年度4月からの累計額も、夏季の顕著な落ち込みが響き、十数%の減少となっている。この減少傾向は北海道においても同様。このような厳しい経営環境下においても、OA機器を中心とした新規設備投資は実施されているが、業界内は相変わらず従業員の高齢化、従業員の確保難、特に熟練技術者の減少等の慢性的な課題を抱えており、これらの課題を克服するために業界全体で新技術の導入などを通じた生産性の向上が強く求められている。(全道)

●先月と概ね変化なし。今後冬に向かい燃料用重油が相変わらずの高止まり。(全道)

●相変わらず人材不足が続いている道内中小IT企業の現状は、難しい新規採用を進めながら離職防止を賃上げでカバーし、不足分を非正規社員でなんとか埋め合わせ、システム開発案件をこなして収益を計上している。その背景は、国内企業の好調なデジタル化投資でシステム開発案件が堅調に発注され、案件単価が価格転嫁で上昇して、人件費の原資が確

保されていることがあげられる。しかし、賃上げや物価の高騰に加えて10月からの最低賃金の引上げが、非正規社員の時間単価の押し上げや既存社員の賃上げにも少なからず影響したこと、人件費の原資不足を嘆く声が道内中小IT企業から聞こえてきている。最近、その対応策や今後の賃金上昇への処置として、すでに実施中の大手企業も多いが、労働意欲や帰属意識の向上に役立ち、離職も減ったとの効果が報告されている自社株支給を道内中小IT企業でも検討し始めている。賃上げや賞与のプラスα分として従業員へ自社株を支給する手法で、法律上の制限や手続きをクリアする必要があるため、早期の実施は難しいが、従業員持ち株会の設立を含め、収益確保にも好影響が期待できる自社株支給を実施する道内中小IT企業が今後増えそうだ。(全道)

●宿泊入込数 前年比100.7%。二次交通対策事業による道内客の集客及び海外客の増加により、わずかではあるが前年比プラスの集客となった。(十勝)

建設業

●原材料費、人件費の増加は続いている。また、離職率が増加しているように見受けられるとともに、後継者不在による廃業も生じている。(札幌)

●官庁工事については、先月の状況と特段変わりはない。現在は次年度発注に向けて、各官庁と業界団体にて意見交換を行っている。懸念すべきは、設備設計の不調の問題があるため、ECI方式(概算数量のみの入札で施工会社を決定し、その会社に実質設計(提案型)も行わせて設計変更を行うような方式)の導入が検討されている。また、設備工事の不調問題により、官庁側で建築一括発注やPFI方式を検討しているが、電気工事業界としては従来どおりの分離発注による発注を堅持いただきたいと陳情している。

●民間工事についても、先月と状況は変わらない。都心部の大型再開発も、大通の西4南地区市街地や北3条の大型家電量販店跡地ビルなどの大型が始まってきた。千歳、恵庭、北広島地域の建築計画が目白押しである。

●価格転嫁はある程度認めてもらえるようになってきており、従来のような下請け叩きは少なくなっているようだ。来年1月施行の取適法にて、中小の施工業者の立場がさらに改善されていくことが期待される。

●働き方改革について、官庁工事はほぼ週休2日型が主流となったが、民間工事においては、数社のゼネコンは隔週の土曜日閉所方針を打ち出していたものの、工程の厳しさからやはり土曜日も稼働する現場がなかなか減らないようである。

●防衛省の予算が大幅に増加し、自衛隊施設の多い北海道での工事発注が劇的に増える見通し。ただ、建設業界としても、一気に工事が出されても対応できないので、長い年数にわたり安定的に発注されていくことが望まれる。

●報道等にて、国として技術立国を推進する趣旨から、技術系人材を増やす政策として、工業高校や高専等への予算を増加との方針が出され、大いに歓迎すべき内容と思う。北海道でも半導体分野やデータセンター、GXなどの投資が進んで行くので、電気インフラ整備も含め、技術系人材輩出国の一層の支援が引き続き必要。(全道)

●本格的な除雪シーズンが目前に迫り、除雪業務の契約を終えた組合員各社は夏場に抱えていた手持ち工事の消化に極めて多忙な月であった。近隣の札幌や江別では月中旬に激しい降雪に見舞われていたが、我が街では難を逃れた。胸を撫で下ろしたものの冬将軍は目の前に迫っており、組合員には多忙極まりない師走を迎え、収益への影響を危惧する状況。(北広島)

●今年度予定の公共工事は概ね完了。天気予報では12月初旬から降雪が始まり根雪になることから、除雪業務に携わる業者は大忙し。

●冬期間に入り、一般住宅における凍結解氷など上下水道の修繕作業の対応が増加することから、その対応に苦慮するところ。背景である人手不足の慢性化の解消が急がれる。新年度の公共事業の受注にも影響を及ぼす恐れがあることから人材確保が課題となっている。(名寄)

運輸業

●人員不足は続いているが、今のところ外国人の採用まではないようだ。(小樽)

●農産物の動きは引き続き良くなく、今後も期待薄である。

●住宅設備機器の物量は落ちているが、運賃の上昇でカバーできている。

●今月から灯油配送が始まったが、暖かかったせいか荷動きが悪い。

●ドライバー不足で、トラック稼働の減少及び荷動きの減少により各組合とも燃料の使用量が減少している。

●地域別組合員の対前年売上比は、道央圏▲24%、函館+6%、十勝▲4%、旭川▲10%、苫小牧▲11%、空知▲22%。(全道)

●馬鈴薯・玉葱の収量が悪く、出荷調整により荷動きは例年と比較して良くない。

●日用品、建築資材関連も同様に良くないが、下旬にイベント(ブラックフライデー)の影響で物量が一時的に集中した。(石狩)

●売上高は、前年同月比(10月)3.42%減少。

●乗務員数は、前年同月比(11月)0.5%増加。

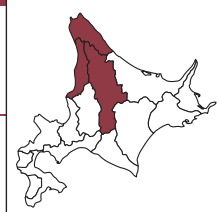
●10月分チケット取扱高は、前年同月比7.29%減少。(旭川)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／外川事務所長・中里主事・長谷川主事



「取適法セミナー」を開催しました！！

令和7年11月6日(木)に旭川トーヨーホテル、11月26日(水)にサフィールホテル稚内にて、「取適法(製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律)セミナー」を開催しました。

本セミナーは、公正かつ健全な取引慣行の定着、取引先との対等なパートナーシップ構築、持続的な成長に向けた意識向上を図ることを目的として開催しました。親事業者から下請事業者に対する不当な取引を防止するために設けられた下請法(下請代金

支払遅延等防止法)が、令和8年1月1日より取適法へと改正されることを踏ま

え、これまでより適用対象となる取引内容の追加や事業者範囲の拡大が予定されている点について学びました。

公正取引委員会事務総局北海

道事務所取引課 課長 谷口道朗氏、同 下請取引調査官 石田光士氏を講師に迎え、前半は法改正の背景や趣旨、取適法の適用対象について、後半は委託事業者の義務及び禁止行為、制度開始に向けた企業の対応方法などの説明を受け、受講者は熱心に耳を傾けていました。

取適法の施行に伴い、様々な疑問が生じることもあるかと思います。どうぞお気軽に上川・宗谷支部までお問合せください。



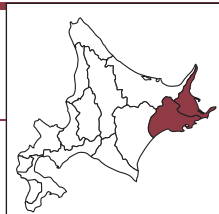
サフィールホテル稚内での講習会の様子



旭川トーヨーホテルでの講習会の様子

釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／竹内事務所長・青木主任



極寒の季節こそ弟子屈町で温泉を満喫

冬本番の釧根管内で特に今熱い町「弟子屈町」を紹介します。

弟子屈町には、数種類の泉質を持つ『温泉』があります。特に強酸性の硫黄泉を持ち、肌にピリピリとした刺激がある入浴後のインパクトが抜群の「川湯温泉」の3施設(お宿欣喜湯別邸すいかずら、川湯観

光ホテル、KKR かわゆ)では、道東(釧路・根室・オホーツク・十勝管内)地区の在住者を対象に令和8年3月29日(日)までのうち、平日及び日曜日に大人：2,000円、小人：1,000円が割引になる「かわゆ宿泊割(冬)」を実施中です。

また、町内の一部地域では、町営温泉の配湯(給湯)を有料で行っており、自宅でも年中温泉に入ることが出来ます。

更に、弟子屈町はたんちょう釧路空港・根室中標津空港・女満別空港にも行きやすい場所に位置しているため、道内外での二拠点生活にも便利です。

是非、この冬だけとは言わず、年間を通して弟子屈町で過ごしてみたいはいかがでしょうか。



湧き上がる源泉(川湯温泉)



【かわゆ宿泊割について】

<https://www.masyuko.or.jp/news/syukuhakuwariwinter25/>

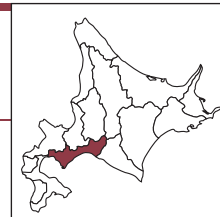
【町営温泉の給湯(配湯)について】

弟子屈町役場 水道課 業務係 TEL：015-482-2942



胆振支部(室蘭市)

所管／胆振総合振興局管内
駐在職員／若狭事務所長・水内主任



**胆振管内の電気工事業協同組合が携わった
イルミネーション事業をそれぞれ紹介します！**

【室蘭地方電気工事業協同組合】

組合青年部が、地域社会と密着した業界発展に寄与する活動の一環として、室蘭市中島町「室蘭商工会議所らんどルパーク向陽」にて、ハート型のオブジェや横幅約8mにおよぶ造花のバーチリーフの白い壁を設置し、照らされた公園を華やかに演出し、訪れる人々に写真映えスポットとして笑顔を届けています。今年は室蘭工業高校の生徒とのコラボにより、作業を通じ地域との絆を深める活動となっています。室蘭にお立ち寄りの際は、ぜひ写真に納めてみてはいかがでしょうか？

(開催期間：令和7年
12月上旬～令和8年
2月下旬)※写真は昨
年度の様子



【苫小牧電気工事業協同組合】

市街地の賑わい創出及び歩

きたくなる通りの実現
を目指し、「とまこま
いシンボルストリート
テラス 2025-2026」と
して、組合が苫小牧市
から委託を受け施工を
担当しました。JR 苫

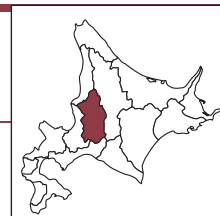
小牧駅南口から国道36号線まで約800mにわたり
約17万個の電球を使った幻想的な光の並木道を作
り出しています。冬の苫小牧を彩る風物詩として、
苫小牧にお立ち寄りの際はぜひ明るく彩られた並木
道を見ながら、冬のお買い物を満喫してみてください

(開催期間：令和7年12月初旬～令和8年2月中旬)
※写真は昨年度の様子



空知支部(岩見沢市)

所管／空知総合振興局管内
担当／連携支援部 田口課長



夕張川砂利協同組合 創立60周年記念式典を開催

令和7年10月25日(土)、夕張川砂利協同組合(鵜川和彦理事長、組合員8名)の創立60周年記念式典及び祝賀会が、由仁町文化交流館「ふれーる」において64名の出席のもと開催されました。

当組合は、昭和41年に夕張川流域の砂利採取業者によって設立され、以来由仁町や栗山町をはじめとする空知管内において、安定的な資材供給を通じて地域インフラの整備や産業基盤支援に貢献されています。オイルショックやリーマンショックなどの大きな影響により、建設需要が減退した厳しい時期を乗り越え、地域の基礎資材である砂利の共同販売を通じて、人々の生活を支えるための資材供給といった重要な役割を担い、事業展開されています。

記念式典では鵜川理事長が挨拶で、「今後もこの夕張川がもたらす恵み、砂利資源を有効に活用して社会資本の充実に貢献したい。この60周年を契機

に組合員一丸となって、更に
良質な製品の安定供給に努め
てまいりたい」と今後の抱負
を述べられました。

また、本会会長表彰として組合、役員功労者、優良専従者に対し、長年にわたる功績をたたえ、表彰状が授与されました。

式典後の祝賀会では、民謡団体「翼声(よくせい)会」によるアトラクションもあり、盛会のうちに終了しました。



鵜川理事長



祝賀会の様子

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No.
48

経営トップセミナーⅡ

札幌開催

おすすめ!

～ 活性化につながる組織変革と育成のあり方 ～

【研修日】1月20日(火)

【受講料】16,000円(税込)

【対象者】経営者・経営幹部

※人的資本経営に関心があり、今後自社に取り入れたい方



【研修のねらい】

人的資本経営の基本からはじまり、経営戦略と人材戦略の重要性を学び、最後に人的資本経営を企業風土・文化へと定着させるための実現プランを検討します。

- ① 人的資本経営の実態と本質を学ぶとともに、自社にどのような効果をもたらすのかがわかります。
- ② 人への投資とはどういうことかが分かり、人材育成戦略の考え方を理解します。
- ③ 組織変革の手法を知り、企業風土をどのように改革していくのかの実現プランを学びます。

No.
35

トラック運送業の業務改善講座

業務を見直し、荷主に選ばれる企業へ

1月21日(水)～22日(木)

受講料: 22,000円(税込)

対象レベル: トラック運送業の方
(経営幹部・管理者・配車責任者など)



トラック運送業界の現状と今後の動向を理解した上で自社の資源や課題の棚卸を行い、10年後のありたい姿を考察しながら戦略策定の方法を学びます。

No.
36

ヒューマンエラー・ポカミス対策講座

不良・手直し、
事故を未然に防ぐ仕組みづくり

1月27日(火)～29日(木)

受講料: 32,000円(税込)

対象レベル: 経営幹部・管理者



ヒューマンエラーやポカミスの発生要因を理解し、その対策と生産性向上を両立する方法を学び、職場を改善するためのアクションプランを作成します。

No.
208

農業ビジネスの現状と未来

北見開催

北海道におけるこれからの農業のあり方を
ビジネス視点から検討する

2月3日(火)～4日(水)

受講料: 22,000円(税込)

対象レベル: 経営者・経営幹部



農業経営の全体像を理解し、安定的に収益を上げるために必要なマーケティングや販売方法を学び、しっかりと農業ビジネスに取り組む企業を目指します。

No.
38

物流改善の考え方・進め方(基本編)

新任管理者のための物流入門講座

2月12日(木)～13日(金)

受講料: 22,000円(税込)

対象レベル: 管理者・新任管理者



物流業界を取り巻く環境変化と今後の動向を理解し、知っておきたい物流コスト管理や物流改善技法の考え方、実務での使い方について事例を通して学びます。

■ ■ ■ 講座内容詳細は

中小 旭川

検索

初めての方は

旭川校トリセツ

検索

■ ■ ■

資料請求や講座内容に関してお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



迎春



北海道菓子卸商業組合

理事長 戸 澤 亨

副理事長 谷 保 寿 彦

札幌市中央区南九条西十五丁目
電話 〇一一—五六三—三七五六

札幌鉄工団地協同組合

理事長 近 藤 英 毅

札幌市西区発寒十四条十二丁目二二番
電話 〇一一—六六一—五二二番

旭川林産協同組合

理事長 高 橋 秀 樹

旭川市永山北一条十丁目八番三号
電話 〇一六六—四六一—〇六六一番

北海道火災共済協同組合

北海道中小企業共済協同組合

理事長 小 林 一 清

〒060-0001

札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7

TEL (011) 231-1322

FAX (011) 231-1427

江別工業団地協同組合

代表理事

杉 野 邦 彦

江別市工栄町十五番地の二
電話 〇一一—三八四—三二六二

北海道菓子工業組合

理事長 長 沼 昭 夫

札幌市中央区南一条西四丁目十三
電話 〇一一—二二一—七八四八

協同組合 札幌総合卸センター

理事長 守 和 彦

事務局 〒060-0906 札幌市東区北六条東四丁目一七
電話 (011) 721-1101
FAX (011) 721-1197

北海道電気工業業工業組合

理事長 小野寺 涼 一

副理事長 岩 城 直 人

副理事長 猪 股 浩 徳

札幌市中央区大通東三丁目二
北海道電気会館
電話 〇一一(二六一)〇四二〇番

北海道電気資材卸業協同組合

理事長 三 神 司

札幌市中央区大通東三丁目二
北海道電気会館
電話 (011)271-2931

石狩新港機械金属工業協同組合

理事長 美 馬 剛

〒061-3241
石狩市新港西三丁目七四九一
電話 011-3373-8211
FAX 011-3373-8211

北海道電機商業組合

理事長

青 木 昭 二

札幌市北区北二十五条西三丁目二番十八号
電話 011-709-5439
FAX 011-709-5719

北海道自動車整備協同組合連合会

会長 横 井 隆
副会長 遠 藤 穰

札幌市東区北二十四条東一丁目一番十二号
電話 011-731-7107


北海道印刷工業組合

理事長 岸 昌 洋

札幌市豊平区美園三条五丁目一番十五号
原ビル四階
電話 011-5951-8071

札幌中央信用組合

理事長 泉 融 和


〒060-8513
札幌市中央区南二条西二丁目十二番地
電話代表 (011)231-1813
ファックス (011)221-1983
<https://www.sa-chushin.shinkumi.jp/>

北海道青果商業協同組合

理事長 高 橋 秀 典

札幌市東区北十三条東十四丁目
電話 011-721-5126

北海道税理士協同組合

理事長 石 川 信 之

札幌市中央区北三条西二十丁目二番二十八号
電話 011-643-1335

北海道紙器段ボール箱工業組合

理事長

森 川 唯 志

札幌市中央区北四条西十二丁目一番地
電話 (011)221-7575

北海道食糧事業協同組合

理事長 箱 石 文 祥

札幌市白石区本通十九丁目南二―七
電 話 〇一一―八四六―二一九一番

北海道木材産業協同組合連合会(道木連)

代表理事会長

三 津 橋 央

事務所 札幌市中央区北四条西五丁目一番地
電話代表 (〇一一)二五―一〇六八三番
F A X (〇一一)二五―一〇六八四番

札幌塗装工業協同組合

理事長 大 和 友 幸

札幌市白石区東札幌五条一丁目
札幌市産業振興センター内
〇一一―八三二―四二一六

札幌発寒工業団地協同組合

理事長 福 田 年 勝

札幌市西区発寒十六条十四丁目五―二五
T E L 〇一一―六六三―四三一一番
F A X 〇一一―六六三―八三〇一番

協同組合石狩新港卸センター

理事長

梅 本 成 利

石狩市新港西二丁目七二―一番地
電 話 〇一三―七三二―七二二番

北海道砂利工業組合

理事長 富 岡 正 幸

札幌市中央区大通西八丁目二―三八
ストーク大通ビル
電 話 〇一一―二八一―二三八一番

北海道生コンクリート工業組合
北海道生コンクリート協同組合連合会
理事長 成 田 眞 一

札幌市白石区東札幌一条四丁目二四番五
電 話 (〇一一)八三二―五一六一
F A X (〇一一)八三二―五二〇九

官公需適格組合
情報創造事業協同組合

代表理事 柏 倉 正 剛



札幌市中央区北二条東一丁目二番地十
電 話 〇一一―二二一―〇四七四

札幌左官工事業協同組合

理事長

長 谷 川 将 志

〒〇〇三―〇〇〇五
札幌市白石区東札幌五条一丁目一番二号
札幌市産業振興センター
電 話 〇〇一一―八三三―〇三三〇
F A X 〇〇一一―八三三―〇三三〇

北央信用組合

理事長 畠山 則和



〒060-0061
札幌市中央区南一条西八丁目七―一
電話代表 (011) 261-1915
FAX (011) 261-1915
<https://www.hokuh.shinkumi.jp/>

官公需適格組合

恵庭まちづくり協同組合
理事長 齊藤 一史

恵庭市黄金南一丁目三一三番地五
電話 011-231-2914 八三六

北海道石油業協同組合連合会 北海道石油商業組合

会長 河辺 善一
理事長

札幌市豊平区平岸一条六丁目十番地
電話 011-822-1811

小西廣幸

全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会副理事長
北海道公衆浴場業生活衛生同業組合理事長
札幌公衆浴場商業協同組合理事長
事務所 札幌市中央区大通西十二丁目四―七八
〒060-0042 電話代 (011) 522-7833
FAX (011) 522-7833
自宅 札幌市北区新琴似七条六丁目
〒001-0907 電話 (011) 761-1509
FAX (011) 765-0597

官公需適格組合 札幌市管工事業協同組合

理事長 弘田 安

〒060-0032 札幌市中央区北二条東八丁目八六番一〇号
TEL (011) 232-1811 (代表)
FAX (011) 232-3021
〔豊富な経験〕〔優れた技術〕〔まかせて安心〕
水まわりのことなら札幌協修センターへお気軽にご相談を！
フリーダイヤル 011-210-2241 八八九

官公需適格組合千歳市環境整備事業協同組合

代表理事 荻津 俊爾
副理事長 今野 弘隆
専務理事 五十嵐 剛
常務理事

千歳市上長都四番地五
電話 011-231-2516 九〇〇

札幌河川維持管理事業協同組合

理事長 安田 謙一

札幌市中央区北一条西二丁目経済センター五階
札幌中小建設業協会内
電話 011-251-7268

北海道街商協同組合

理事長 清水 秀樹
副理事長 前川 二三男
副理事長 本山 公人
副理事長 泉 聖一

札幌市北区北二条西十四丁目一番三号
電話 011-716-5260

札幌電気工事業協同組合

理事長 鈴木 曉彦
副理事長 伏木 淳
副理事長 稲津 亘

札幌市中央区大通東三丁目二
北海道電気会館
電話 011-231-1771 番

札幌丘珠鉄工団地協同組合

理事長 鶴 巻 孝 明

〒007-0883

札幌市東区北丘珠三条四丁目三番三号
電話 〇〇一一七九一一二二一
FAX 〇〇一一七九一一二二三

厚生労働大臣認可

日本保健鍼灸マッサージ柔整協同組合連合会会員

北海道知事認可

北海道鍼灸マッサージ柔整協同組合

理事長 吉 田 孝 雄

札幌市中央区南一条西十三丁目三二七—三
FAX 〇一一二一三一〇三三
電話 〇一一二一三一〇三三

官公需適格組合

DX&経営コンサルティング集団
戦略経営ネットワーク協同組合

理事長 赤 羽 幸 雄

札幌市白石区平和通九丁目北一一二九
電話 〇一一八六一四八〇〇
URL <http://www.senyakukeiei.net>

北海道木材市場協同組合

理事長 加賀谷 雅 治

〇〇二—八〇五二
札幌市北区篠路町上篠路七番地八
電話 〇一一七七五—七七五五

官公需適格組合

札幌建具工業協同組合

理事長 島 崎 一 則

事務局 063-0801 札幌市西区二十四軒一条七丁目
電話 (011) 621-7575



北海道インテリア事業協同組合

理事長 大 縄 雅 義

札幌市中央区南二条西十九丁目
南二条マンション 一〇二号
電話 〇一一六四二—六二二三

札幌振自動車事業協同組合

理事長 横 井 隆

札幌市東区北二十四条東一丁目一番十二号
電話 〇一一七五一—一四一一

札幌集団給食事業協同組合

代表理事 平 井 英 司

札幌市白石区平和通十七丁目北十三—十五
電話 〇一一八四六—六六五一

北海道昆布事業協同組合

理事長 山 本 哲 治

札幌市中央区北三条西七丁目
第二水産ビル 七階
電話 〇一一二七一—八〇六八

北海道米菓工業協同組合

理事長 阿 部 悦 夫
副理事長 坂 口 幸 司

札幌市中央区南二条西七丁目一—四
ファミリービル六階
電話 〇一一二五一—一四二三番

共通産業協同組合

代表理事 福 沢 誠 人

札幌市白石区本通十八丁目一—一
第五栄輪ビル3F—B
電話 〇一一五九八—一三六八

札幌団地倉庫事業協同組合

理事長 柏 木 稔

札幌市白石区流通センター二丁目二番一号
電話 ○一一一八六一一七七一

札幌歯科医師協同組合

理事長 渡 邊 高 和

札幌市中央区南七条西十丁目
電話 ○一一一五三一七五番
FAX ○一一一五三一三三番

北海道基礎工業協同組合

理事長 堀 川 功 慈

札幌市北区北六条西六丁目二番地
(第三山崎ビル)
電話 ○一一一七三六七八八六番

札幌建設工業協同組合

代表理事 木 村 幸 男

札幌市中央区大通東七丁目一番地
電話 ○一一一二五一六五三五

協同組合札幌木工センター

代表理事

安 田 浩 康

札幌市西区発寒七条九丁目四番三十三号
電話 ○一一一六六一一六六一番

札幌鉄工関連協同組合

理事長 山 本 清 和

札幌市西区発寒十四条十一丁目一番十八号
電話 (〇一一)六六一二六四八番

北海道都市開発事業協同組合

理事長 中 島 昌 八

札幌市中央区南一条西十丁目三一二
南一条道銀ビル二F
電話 ○一一一二八一二八七一

札幌地方中古自動車販売事業協同組合

理事長

近 藤 昇

札幌市東区東雁来町二五九番十六
電話 ○一一一八七二一五一八番

札幌生花商業協同組合

理事長 岡 田 比登志

札幌市白石区流通センター七丁目三十五
TEL ○一一一八九二一三九三八
FAX ○一一一八九二一九二二九

ネットワーク道央協同組合

代表理事 竹 内 久 善

北海道札幌市東区本町一条十丁目一番一号
TEL ○一一一七八一六〇八七
FAX ○一一一七八一六〇八八

北海道パン・米飯協同組合

理事長 伊 原 潤 司
副理事長 林 隆 義
副理事長 佐 藤 秀 宣

札幌市中央区北三条西三丁目一番地札幌北三条ビル
電話 ○一一一二三一三三九

北武事業協同組合

理事長

西 川 幸 伸

札幌市豊平区月寒中央通六丁目
電話 ○一一一八五一三三三三

北海道板金工業組合

理事長 川島隆司

札幌市白石区東札幌五条一丁目一―二
電話 〇一一―八二―七二一五

北海道自動車共済協同組合

理事長

松浦良一

札幌市東区北三十条東一丁目三番二号
電話 〇一一―七二一―五二三番

北海道ハイウェイサービス協同組合

代表理事
理事長

石田直樹

〒062-0904 札幌市豊平区豊平四条十二丁目一―二十七
TEL (〇一一) 八三―九五五五
FAX (〇一一) 八二―〇六九〇

北海道インターロッキングブロック協同組合

代表理事 近藤武史

札幌市白石区本通二十一丁目北二番一号
電話 〇一一―八六一―一八四四

北海道指定自動車学校事業協同組合

理事長

相馬純一

札幌市中央区北九条西十八丁目
北海道指定自動車教習所協会内
電話 〇一一―六三三―七三二〇

北海道競走馬輸送事業協同組合

理事長 七條 稔

札幌市豊平区西岡四条九丁目一―二五
電話 〇一一―八五五―四八五〇

赤帽北海道軽自動車運送協同組合

理事長 西田耕二

札幌市東区北三十条東二十丁目七―三
TEL (〇一一) 七九〇―七二二三

北海道 自転車 商業協同組合

理事長 春木直人

札幌市西区琴似三条三丁目一番四十七号
ブランシニール 一―E
電話 〇一一―六一二―〇〇〇一

北海道歯科医師協同組合

理事長 針谷 毅

札幌市中央区北一条西二丁目
電話 〇一一―二五一―九五四七

札幌市中央卸売市場

道央青果協同組合

理事長 藤田一仁

事務所 札幌市中央区北十二条西二十丁目二番二号
(札幌市中央卸売市場内)
電話代表 〇一一―六一―八七五五番
FAX 〇一一―六二一―八三二九番

札幌手稲工業団地協同組合

理事長 佐藤泰光

札幌市手稲区曙二条四丁目四番三十六号
電話 〇一一―六八二―〇二七四

札幌市中央卸売市場
札幌青果卸売協同組合

理事長 辻 恭行
副理事長 辻 昌宏
専務理事 伊藤 義尚

札幌市中央区北十二条西二十丁目二番二号
電話 〇一一―六二一―六六六五番

官公需適格組合

協同組合札幌広告美術協会

理事長 林 昌彦

札幌市中央区南一条西十七丁目
白樺ビル
電話 〇一一―六二二―三三九三番

北海道アスファルト防水工事業協同組合

理事長 高 木 好 一

札幌市中央区北二条東三丁目
マルタビル札幌
電話 〇一一―二二二―〇〇一九



北海道土質試験協同組合

理事長 舟 田 幸太郎

札幌市白石区北郷一条八丁目三番一
電話 〇一一―八七三―九八九五



北海道トラック交通共済協同組合

理事長 大 友 龍 之

札幌市中央区南九条西一丁目一番十一号
電話 〇一一―五二〇―五一六一

札幌市薄野ゼ口番地飲食業協同組合

理事長 成 澤 章

組合事務所 札幌市中央区南六条西四丁目
TEL 五二一―〇一六

ぎよれん協同会社事業協同組合

理事長 大 谷 内 優

札幌市中央区北三条西七丁目一番地
電話 〇一一―二八一―八五二四

北海道芝生生産者協同組合連合会

会長 田 村 博 昭

札幌市中央区南五条西一丁目
道芝連 北一ビル 四階
電話 〇一一―五二二―八三三
FAX 〇一一―五一二―六五六〇

北海道牛乳事業協同組合

理事長 大 八 木 多喜雄

副理事長 大 橋 俊 之

札幌市中央区北三条西七丁目
酪農センター四階
電話 〇一一―二五一―二五六一

札幌生コンクリート協同組合

理事長 成 田 眞 一

札幌市白石区東札幌一条四丁目二十四番五
電話 〇一一―八三二―五一一〇

札幌流通センター運送事業協同組合

理事長 中 村 潤

札幌市白石区流通センター五丁目三番三十号
電話 〇一一―八六四―六一七一

北海道自動車処理協同組合

理事長 石 上 剛

札幌市清田区美しが丘一条四丁目一十二
電話 〇一一―三七四―八二〇〇

心陽軽自動車運送協同組合

理事長 中 野 洋 一

〒003-0876 札幌市白石区東米里二一九四番二
TEL (〇一一) 八七二一七一

北海道味噌醤油工業協同組合

理事長 岩 田 洋 二

札幌市中央区北二条西十丁目一十四
植物園ランドハイツ 東一〇
電話 〇一一二〇四一六八〇
FAX 〇一一二八一七八九〇

官公需適格組合

札幌砕石共販協同組合

理事長 宮 本 博 功

札幌市南区真駒内本町一丁目一番一号
電話 〇一一八二三二五六七番

北海道農産物集荷協同組合

代表理事 高 井 博 美

札幌市中央区北四条西四丁目一番地
電話 〇一一二二一五一〇一番

エス・バイ・エス事業協同組合

代表理事 松 浦 良 一

札幌市中央区南三条東四丁目三一六
さくら総合会計第二ビル
電話 (〇一一) 二二三一四六〇
FAX (〇一一) 二二三一三〇三一

perlセ協同組合(官公需適格組合)

代表理事

計 良 綾 人

札幌市白石区東札幌二条二丁目四番二十三号 二階
電話 〇一一八〇七四五五〇

道央情報サービス協同組合

代表理事 鶴 嶋 浩 二

札幌市中央区南三条東四丁目三一六
さくら総合会計第二ビル
TEL (〇一一) 二四二四〇〇六
FAX (〇一一) 二四二四三八八

北海道炭酸カルシウム工業組合

代表理事 五十嵐 誠

札幌市中央区大通西五丁目八番地
電話 〇一一二七一三二六八
FAX 〇一一二二一七六一九

北海道商工連盟協同組合

理事長 勝 部 賢 志

北海道商工連盟

会長 徳 永 エ リ

札幌市中央区北四条西十二丁目一五十五
ほくろウビル
電話 〇一一二二一四一六二

北海道セキユリティ事業協同組合

代表理事 石 澤 恵 吾

顧問 伊 林 好

札幌市白石区菊水2条2丁目2番18号
藤井ビル菊水11階
電話 〇一一八一六一二五〇番

北海道税理士データ通信協同組合

札幌市豊平区西岡三条五丁目六番四十八号
電話 〇一一八七六〇八三〇
FAX 〇一一八七六〇八三五

一級建築士事務所

建築設計・診断事業協同組合

代表理事 山 田 昌 幸

札幌市北区北十八条西四丁目二二一
北十八条ハイツ三〇五
TEL 〇一一七〇九一四二二

北海道古物商業協同組合

「事務局・物流センター」
〒007-0848 札幌市東区北四十八条東五丁目二二
TEL.011-752-8655 FAX.011-752-8656
E-mail:info@h-kobutsu.com
URL:http://www.h-kobutsu.com

さくらネットワーク・システム協同組合

代表理事 八谷 一平

〒064-0808 札幌市中央区南八条西十七丁目三番二十六号
TEL 〇一一二二五二〇一
FAX 〇一一二二五二二五

代表理事 石川 信男

一般社団法人 全国個人タクシー協会北海道支部 支部長
事業協同組合 札幌個人タクシー協会
組合事務所 札幌市中央区南二十八条西十三丁目一七
電話 (〇一一)五五一八八八番
支部事務局 札幌市中央区南八条西十五丁目一五
電話 (〇一一)五六三一九二一九番

<https://satto-kojintaxi.com/>

エスピーシー北海道 美容美容事業協同組合

代表理事 上原 康則

札幌市中央区南二条東一丁目一十二
フラァー札幌四F イッポ札幌内
電話 〇一一二二三二八七二七番
FAX 〇一一二八七六八二六五番

石狩管工事業協同組合

代表理事 池田 篤司

石狩市花川北六条一丁目五番地
電話 〇一三三三七三一八六五八番

石狩新港運送事業協同組合

理事長 大友 龍之

北海道石狩市新港西一丁目七〇二番地二三
電話 〇一三三三七三一四二四

恵庭農畜産物直売所 恵庭かのな協同組合

理事長 平野 隆晴

恵庭市南島松八一七番地一八
電話 〇一二三三三六二七〇〇

全日食チエーン北海道協同組合

理事長 高西 邦明

〒061-1405 北海道恵庭市戸磯四十七番地九
TEL 〇一二三三四一三七一一
FAX 〇一二三三四一三七二五
URL:https://www.zchain.co.jp

官公需適格組合 江別管工事業協同組合

代表理事 龍田 昌樹

江別市上江別東町七番地二十六
電話 〇一一三八四一三五五六番
FAX 〇一一三八四一七一〇二番

江別環境整備事業協同組合

理事長 丸山 博幸

〒067-0051 江別市工業町十九番地一
電話 〇一一三八一六六二九番

官公需適格組合 江別河川防災環境事業協同組合

理事長 青木 博 顧問 佐々木 雄二

〒067-0000 江別市大川通六番地(防災ステーション内)
電話 (〇一一)代一三九一〇九九〇
FAX (〇一一)一三九一〇八八〇

石狩東北部道路維持事業協同組合

代表理事 澤田 尚樹

〒067-0002 江別市緑町西一丁目一四番地
電話 〇一一三八二六六六〇
FAX 〇一一三八二六六六一

千歳市管工事業協同組合

理事長 高野 悠



千歳市上長都二番地二十二
電話 (〇一二三) 二二二一五五九〇

石狩南部道路維持協同組合連合会

代表理事 荃 津 俊 爾

千歳市上長都四番地五
電話 〇一二三—四〇—二一五一

大麻東町商業協同組合

代表理事

安 達 學

江別市大麻東町一五番地
〇一一—三八六—九九〇〇

官公需適格組合

江別リサイクル事業協同組合

理事長 日 高 淑

江別市工栄町十一番地七
電話 〇一一—三八五—七一二四

官公需適格組合
北広島道路維持協同組合

理事長 藤 山 康 雄

北広島市中央三丁目八番地四
電話 〇一一—三七三—六一〇三番

北広島市管工事業協同組合

理事長 山 岡 正 美

北広島市西の里南一丁目一番地七
電話 〇一一—三七五—三九八八

官公需適格組合
協業組合エクセル三和

代表理事 菅 野 政 博

北広島市北の里四七一番地七
電話 〇一一—三七二—二〇一一
FAX 〇一一—三七三—一〇九五

千歳地区生コンクリート協同組合

理事長 高 谷 明 利

千歳市幸町六丁目二十番二十四号
(グリーンビル内)
電話 〇一二三(二六)三四三四

浦河家具建具協同組合

代表理事 永 平 顯

北海道浦河郡浦河町堺町東一丁目十八番十五号
電話 〇一四六—二二二—二六八(事務所)
FAX 〇一四六—二二二—二五八(工場)

静内地区砂利採取協同組合

代表理事 大 坂 博

日高郡新ひだか町静内旭町一丁目十四番十二号
電話 〇一四六—四二—六四七九

日高砂利企業組合

理事長 大 坂 博

事務所 日高郡新ひだか町静内ときわ町二丁目一番二〇号
電話 〇一四六—四二—〇四三二番

日高中部砂利協同組合

代表理事 冬 澤 豊

日高郡新ひだか町静内豊畑一三三九番地の二
電話 〇一四六—四六—二二一四

| | | | | |
|-----------------|----|-----|---|---|
| 札幌地方中小企業団体事務長会 | 会長 | 村田 | 京 | 華 |
| オホーツク中小企業団体事務長会 | 会長 | 飯田 | 敏 | 勝 |
| 室蘭中小企業組合事務長会 | 会長 | 片桐 | 崇 | 意 |
| 苫小牧地区中小企業団体事務長会 | 会長 | 阿萬野 | 一 | 男 |
| 十勝地区中小企業団体事務長会 | 会長 | 田中 | 一 | 豊 |
| 函館地区中小企業団体事務長会 | 会長 | 松田 | 悌 | 一 |
| 道北地区中小企業団体事務長会 | 会長 | 佐々木 | | 斉 |
| 釧根地区中小企業団体事務長会 | 会長 | 駒谷 | 純 | 恵 |
| 後志地区中小企業団体事務長会 | 会長 | 西川 | 清 | 光 |
| 空知地区中小企業団体事務長会 | 会長 | 御法川 | | 仁 |

北海道官公需適格組合協議会

会長 佐藤 安幸
副会長 荻津 俊爾

札幌市中央区北一条西七丁目プレスト1・7
北海道中小企業団体中央会内
電話 〇〇一一二二二二一九一九
FAX 〇一一二二二二一九一九

北海道中小企業組合士会

会長 鈴木 英弘
副会長 見村 木
副会長 伊藤 喜彦
副会長 藤上 直人

札幌市中央区北一条西七丁目プレスト1・7
北海道中小企業団体中央会内
電話 〇〇一一二二二二一九一九
FAX 〇一一二二二二一九一九

北海道中小企業青年中央会

会長 岡田 和也
副会長 西松 翔太
副会長 野口 竜太

札幌市中央区北一条西七丁目プレスト1・7
北海道中小企業団体中央会内
電話 〇〇一一二二二二一九一九
FAX 〇一一二二二二一九一九

公認会計士 柿澤 茂事務所

公認会計士 柿澤 茂
税理士 柿澤 茂

札幌市清田区清田七条一丁目六番二四一ニ号
電話 〇〇一一二二二二一九一九
FAX 〇〇一一二二二二一九一九

札幌シティ法律事務所

弁護士 片岡 清三
弁護士 小佐藤 晃三
弁護士 佐藤 大蔵
弁護士 片岡 淳子
弁護士 片岡 怜子

札幌市中央区大通西五丁目
桂和ビル
FT 〇〇一一二二二二一九一九
TEL 〇〇一一二二二二一九一九
FAX 〇〇一一二二二二一九一九
https://www.sapporocity-law.jp

株式会社BAMC associates

札幌支店 橋本 広宣
支店長

〒060-0001 札幌市中央区北一条西一丁目六番地さっぽろ創世スクエア21階
TEL 〇〇一一二二二二一九一九
FAX 〇〇一一二二二二一九一九
https://www.bamc.jp

森隆幸社会保険労務士事務所
特定社会保険労務士

森 隆 幸

札幌市厚別区厚別北三条四丁目五番三号
電話 〇一一—八〇一—三一一二



現場からの発想 現場からの改革
千葉経営労務事務所
中小企業診断士・社会保険労務士

千 葉 俊 幸

〒004-0864 札幌市清田区北野四条二丁目一〇—二六
M F T E L
I A E L
L X L
〇〇—一—八八八二—二二—五九六
chiba-kij@mud.biglobe.ne.jp

吉田聡税理士事務所
税理士・中小企業診断士

吉 田 聡

〒060-0051
札幌市中央区南一条東二丁目十一—一
ノーザンヒルズ大通東九階H室

税理士法人みのり会計

税理士 佐々木 優

札幌市西区琴似二条一丁目三番五号
クロスロード琴似701
電話 〇一一—六一四—〇五五五

大樹生命保険株式会社

札幌支社

支社長 佐 藤 昌 宏

〒060-0042 札幌市中央区大通西六丁目二—六
電話 〇一一—(二四一)二〇二一

宮 公認会計士・税理士事務所

公認会計士
税理士 宮 三 広

札幌市中央区北二条西二十丁目二—三八〇三
電話 〇一一—五〇〇—二七五六

公認会計士小島史資事務所

公認会計士
税理士 小 島 史 資

有限会社プロ・アシスト

人材育成コンサルタント

代表取締役 後 藤 真 澄



電話 〇一一—八二〇—二八六



税理士、社会保険労務士、経営コンサルタント等の専門家集団

むらずみ経営グループ

税務申告・節税対策・起業支援・経営改善・事業承継・
M&A・労務人事管理・給与計算・相続手続

税 理 士 法 人 む ら ず み 総 合 事 務 所
行 政 書 士 法 人 む ら ず み 総 合 事 務 所
社 会 保 険 労 務 士 法 人 む ら ず み 総 合 事 務 所

札幌 〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目4番地 FWD札幌ビル
TEL (011) 271-5000(代) FAX (011) 252-7477
千歳 〒066-0063 千歳市幸町3丁目15番地 エレガンスビル3階
TEL (0123) 23-0115(代) FAX (0123) 26-2020
東京 〒101-0047 東京都千代田区神田2丁目15番9号 The Kanda 282
TEL (03) 6260-8840(代) FAX (03) 3256-8331

<https://www.murazumi.jp>

株式会社東京海上日動パートナーズ北海道

代表取締役 宮 永 斎 胤

〒060-0001 札幌市中央区北一条西三丁目三番地二二
STV時計台通ビル6階
電話 〇一一—二三二—〇七〇一

オープンでフェアな企業活動を目指し環境保全・地域社会の発展に貢献します

札幌市豊平区美園三条六丁目三番十号
電話 〇一一―八二〇―一二二二

代表取締役
長 西川 友晴



AGHトヨタ札幌株式会社

事務機器・教育機器の総合商社

株式会社 MK 中田商会

札幌市東区北12条東1丁目

電話 (011) 741-3631
FAX (011) 741-7030

元気からはじめます。



中道リース株式会社

代表取締役 関 崇博

札幌市中央区北一条東三丁目三番地
電話 〇一一―二八〇―二二六六

日東印刷株式会社

代表取締役 疋田 量子

小樽市相生町六番四号

【ご 宿 泊】
【ご 婚 礼】
【ご宴会・ご会合】

RESTAURANT

スヅカ

四川飯店
CHINESE RESTAURANT

B1 味の会



HOTEL, BANQUET & RESTAURANT

札幌カーテンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311

<https://www.hotelgp-sapporo.com/>

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に
心をこめたおもてなし。



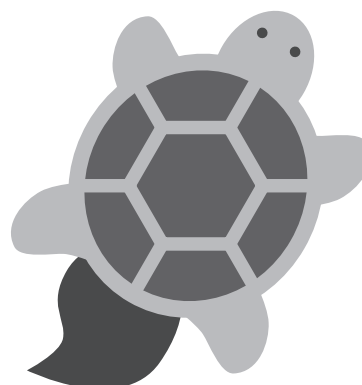
北海道市町村職員共済組合宿泊施設
ホテルポールスター札幌

札幌市中央区北四条西六丁目



ホームページは
こちらから

心をこめたおもてなし札幌駅から徒歩5分



あなたの本づくりを お手伝いします。

綺麗に印刷して綺麗に製本する。

アイワードの仕事は、その先にあります。



株式会社アイワード

〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5-91
TEL 011-241-9341 FAX 011-207-6178
<https://iword.co.jp>

ホームページで事例紹介を
ご覧ください



お客様に支えられて56年。信頼と培った実績でお客様の
オフィス環境のよりよいご提案をいたします。

知的 快適 創造的なオフィス創りで貢献する

サンコー事務機株式会社

OA機器・家具のレンタル・販売、周辺機器・ソフトの販売、導入、各種サービス・保守の
提供、自社運営プロバイダサービスの提供など、企業・施設をよりよくする一切の事業

札幌市中央区北13条西18丁目36番90 TEL: 011-614-2255 FAX: 011-614-5245
URL: sancoh.gr.jp

FUJIFILM

富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社
北海道支社

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目1番地
富士フイルム札幌ビル
TEL 011-271-4533 FAX 011-271-5029

函館清掃事業協同組合
函館プラスチック処理センター

理事長 久保俊幸

函館市東山町一四九番地の六号
電話 〇一三八―五四―三五六五
FAX 〇一三八―五四―三五六六

函館ドック事業協同組合

理事長 村上岩夫

函館市弁天町二十番三号
電話 〇一三八―三三―二二二七

函館特産食品工業協同組合

理事長 長谷聡

函館市豊川町二七番六号
電話 〇一三八―二三―四六〇九

函館自由市場協同組合

理事長 前直幸

函館市新川町一番二号
電話 〇一三八―二七―二二〇〇

官公需適格組合

函館地方畳商協同組合

理事長 若林英勝

函館市千代台町三〇番五号
電話 〇一三八―五五―八八五六番

函館生花商協同組合

理事長 西村由紀



〒041-0824 函館市西桔梗町五八九番地二五
電話 〇一三八―三三―四八八七
FAX 〇一三八―三三―四八八七
店鋪 〒041-0811 函館市富岡町三―二五
電話 〇一三八―三三―四八八七
FAX 〇一三八―三三―四八八七

官公需適格組合

函館建築板金事業協同組合

代表理事 平田昭市

函館市亀田町十番八号
TEL 八六―六四二八
FAX 八六―六四三八

官公需適格組合

函館管工事事業協同組合
水道修繕センター

理事長 村田信吾

〒041-0824 函館市西桔梗町八一九番地六
電話 〇一三八―八三―二六六一
FAX 〇一三八―八三―二六六八

帝王事業協同組合

理事長 小笠原康正

函館市港町三丁目十八番十五号
(株)ティーオーホールディングス内
電話 〇一三八―四五―三九一一

函館地方電気工事協同組合

理事長 大倉直

函館市日乃出町七番二二号
TEL 〇一三八―五五―二一八二
FAX 〇一三八―五五―〇六七五

函館塗装協同組合

理事長 樋 本 博

電話 〇一三八—八三一—九二一
FAX 〇一三八—八三一—九三一

官公需適格組合

函館市排水設備指定業者協同組合

理事長 木 村 謙 一

電話 〇一三八—三一—四七四番
FAX 〇一三八—三一—四八九番

函館商工信用組合

理事長 中 村 昌 弘

電話 〇四〇—〇〇三三
FAX 〇一三八—二六—六〇三番

函館朝市協同組合連合会

理事長 高 橋 芳 和

電話 〇一三八—二二—七九八番
FAX 〇一三八—二二—七九三番

函館流通事業協同組合

代表理事 木 戸 浦 久

電話 〇一三八—四九—五五三番

函館駅二商業協同組合

理事長 成 田 義 幸

電話 〇一三八—二二—五三三〇

函館屋外広告業協同組合

理事長 平 山 孝 敏

電話 〇一三八—四四—三〇五番

協同組合 魚長

代表理事 柳 沢 政 人

電話 〇一三八—二六—一八一

函館機械メンテナンス協同組合

理事長 辰 宮 章

電話 〇一三八—四八—五二一五

函館工業協力協同組合

代表理事 笠 島 則 嘉

電話 〇一三八—四二—六〇〇七

渡島国際交流事業協同組合

代表理事 坂本 徳博

茅部郡森町字砂原二丁目
一八八番地の一
電話 〇一三七四—八一五一

八雲地区水産加工協同組合

理事長 長谷川 博之

二海郡八雲町落部五七四番地
長谷川水産ビル二階
電話 〇一三七(六七)四五〇〇

函館車両整備協同組合

理事長 川村 泰章

〒040-0037 函館市旭町五番十五号
電話 〇一三八—三三—二四二五

函館地方道路維持協同組合

函館市本通一丁目三五番一二号
電話 〇一三八—五四—〇〇〇六

社会保険労務士法人 谷口事務所
特定社会保険労務士

谷口 拓也

函館市柏木町三七—六
電話 〇一三八—五二—七五六五

北海道圧接業協同組合

理事長 山田 賢悟

北海道亀田郡七飯町大川三丁目十七—十二
電話 〇一三八—八四—六三三一

函館造園建設業協同組合

理事長

高瀬 勝彦

函館市昭和二丁目一番十七号
電話 〇一三八—四一—一〇三〇

函館美容業協同組合

理事長 永井 龍剛

函館市大手町九番十二号
電話 〇一三八—三三—六四〇三

函館商工会議所

会頭 久保 俊幸

函館市若松町七番十五号
TEL (〇一三八) 二三—一一八一

大樹生命保険株式会社
函館支社長

山口 尚

函館市梁川町五番八号
電話 〇一三八(五四)五四六四



旭川家具

ASAHIKAWA DESIGN

理事長

藤田 哲也

旭川家具工業協同組合

〒079-8412

旭川市永山2条10丁目1-35

TEL 0166-48-4135

FAX 0166-48-4749

URL <https://asahikawa-kagu.or.jp>

理事長

柏 葉 健 一

協同組合旭川ハイヤー協会

旭川市春光町一〇番地
電話 〇一六六―五―五四二三番



旭川工業団地協同組合
Asahikawa Industrial Park Association Japan

理事長

佐々木 通 彦

旭川工業団地協同組合

旭川市工業団地三条二丁目一番十八号
電話 〇一六六―三六―四九五五
<http://www.asahikawa-ip.com>



NISSENREN

旭川市二条通八丁目
電話 〇一六六―二三―二〇〇〇

理事長

前 田 昌 己

協同組合日専連旭川

理事長

美 浪 利 光

旭川地方左官工業協同組合

旭川市花咲町一丁目
電話 〇一六六―五三―二三〇〇

官公需適格組合

留萌地方石油業協同組合

理事長

澤 井 篤 司

留萌市本町三丁目五四番地
電話 〇一六四―四二―七三二五番

理事長

遠 藤 穰

旭川地方自動車整備協同組合

旭川市春光町十番地
電話 〇一六六―五三―六六七一番

官公需適格組合

旭川市管工事業協同組合

代表理事

稲 尾 太

旭川市上常盤町二丁目一九七〇番地
電話 〇一六六―二三―二四六六番

理事長

杉 村 太 蔵

旭川平和通商店街振興組合

委員長

加 藤 健 太

旭川市四条通八丁目一七〇三番五
アピスビル三階
電話 〇一六六―二六―〇八一五

大丸交通産業協同組合

代表理事 本田 秀明

旭川市緑が丘南五条一丁目一番二号
電話 〇一六六―六六―二二三二

旭川地方森林整備事業協同組合

理事長 近藤 峯世

旭川市神楽三条五丁目三番二号
旭川林友ビル二階
電話 〇一六六―七三―九三〇〇番給排水指定業者
特定建設業 官公需適格組合
協業組合北部ガスセンター

理事長 福島 和秀

士別市南町東三区四七二番地六〇
電話 〇一六五―二三―二九八八
営業所 名寄・風連・和寒

旭川地方個人タクシー協同組合

理事長

小松 昭男

旭川市緑町十九丁目二八五七番地
電話 〇一六六―五一―八五一〇

旭川地区コンクリート製品協同組合

理事長 山下 裕久

旭川市永山一条十九丁目一番十三号
電話 〇一六六―七三―七四八一番

名寄三信環境整備事業協同組合

代表理事 山本 和則

名寄市字徳田一四九番地一
電話 〇一六五四―八―七七七八

道北電気工事業協同組合

理事長 石森 勝秀

旭川市三条通十一丁目左七号
電話 (〇一六六) 二六―四一―六

北土地籍事業協同組合

代表理事 小山 重芳

旭川市1条通8丁目542―4
一条緑橋通ビル6F
電話 〇一六六―七三―九〇〇四官公需適格組合
風連環境保全事業協同組合

代表理事 中館 克隆

名寄市風連町北栄町一三九番地一
電話 〇一六五五―三―四六〇〇

旭川地方自動車車体整備協同組合

理事長 菅原 豊

旭川市春光町十番地
旭川地方自動車整備協五階
電話 〇一六六―七六―一一三一

北海道コンクリート長尺開水路協同組合

理事長 山下 裕久

旭川市永山一条十九丁目一番十三号
電話 〇一六六―四七―二六〇一番官公需適格組合
名寄市管工事業協同組合

理事長 桑原 裕敏

名寄市大通北二丁目一番地一
電話 〇一六五四―二―二一四〇

北部クリーン企業組合

理事長

平 木 宏 和

事務所 中川郡中川町字中川三四〇番地
電話 〇一六五六―七七―三四四六
FAX 〇一六五六―七七―二九一七

上川北部環境整備協同組合

理事長 山 崎 晴 一

中川郡美深町字東四条北四丁目七番地
電話 〇一六五六―九―二四〇〇

旭東林産協同組合

理事長 佐々木 齊

上川郡東川町南町二丁目二番十一号
電話 〇一六六―六八―四八五五

旭川地方中古自動車販売事業協同組合

理事長 佐 藤 友 泰

上川郡鷹栖町八線西二番二番地
電話 〇一六六―八七―四五〇〇

留萌中部道路環境事業協同組合

理事長 水 上 博

苫前郡羽幌町南町二番地
電話 〇一六四―六二―二四五〇

北海道中小企業協同組合

代表理事

高 橋 雅

上川郡和寒町字東町六番地一
電話 〇一六五―三二―六六六一

和寒環境整備事業協同組合

代表理事

田 中 誠 一

上川郡和寒町字三笠一五九番地
電話 〇一六五―三二―三三四四

下川ふるさと興業協同組合

理事長

横 井 範 明

上川郡下川町共栄町一番地一
電話 〇一六五五―四―四二〇六番

弁護士法人千葉総合法律事務所

弁護士 山 本 直 久

中小企業診断士
社会保険労務士 佐々木 洵

〒〇七一―八一―三四
旭川市末広四条六丁目七番八号
TEL 〇一六六―七三―四四七七
FAX 〇一六六―七三―四四七八

税理士法人 中央総合会計

代表税理士 井 内 敏 樹

旭川市七条通十三丁目五十九番地四
電話 〇一六六―二五―四一三一

情報通信システム協同組合

代表理事 甲 斐 啓 二

札幌市清田区清田二条一丁目一―三十五
電話 〇一一―八八五―九三四五

十勝信用組合

理事長 橋 場 幸 一

帯広市大通南九丁目十八・二〇番地
電話 〇一五五―二三―一三七一



Since 1955

豆の国十勝協同組合

HOKKAIDO TOKACHI BEANS COOP

理事長 梶 原 雅 仁

帯広市西二十一条南一丁目四番地
電話 〇一五五(三七)二七七七

協同組合 日専連とかち

理事長 臼 井 呉 行



NISSENREN

帯広市西二条南八丁目八番地
電話 〇一五五―二一―二〇〇〇

協同組合 帯広卸売センター

理事長 高 田 晃 一

帯広市西八条南六丁目四番地
電話 〇一五五―二二―一八一三番
<https://obihiro-oroshiuri.com/>

十勝電気工事業協同組合

理事長 武 藤 哲 也

帯広市西七条南七丁目二番地
電話 〇一五五―二五―四八一八番

十勝骨材共販協同組合

理事長 齋 藤 悟 郎

帯広市東一条北一丁目四番地
電話 〇一五五―三三―四五四七番

帯広地方自動車事業協同組合

理事長 石 原 英 樹

帯広市西十九条北一丁目八番三号
電話 〇一五五―三三―五一三一

十勝機械メンテナンス協同組合

代表理事 中 島 慎 司

帯広市西二十条北一丁目三番三十二号
電話 〇一五五―三三―三一四一

十勝再生骨材販売協同組合

理事長 大 友 広 明

帯広市西二十条南五丁目二四番三
電話 〇一五五―三八―三三五六

帯広地方中古自動車事業協同組合

理事長 上 嶋 康 秀

帯広市西二十五条北二丁目二番三十九号
電話 〇一五五―三七―二五七八

北海道土木コンサルタント協同組合

理事長 高 橋 宣 之

帯広市東二条南四丁目三番地六
電話 〇一五五―二二―三七二七番

アイアジア国際交流協同組合

代表理事 東 城 敬 貴



〒〇八〇—〇〇—一四
帯広市西四条南十五丁目九番地
電話 〇一五五—六六—五五〇五

十勝芝生販売協同組合

理事長 寺 嶋 誠 一

帯広市西二条南五丁目二九番地四
TEL 〇一五五—三四—一七三二

帯広地方自動車車体整備協同組合

理事長 道 端 忠 志

帯広市西二十二条北一丁目五番地
電話 〇一五五—三七—八二六五

十勝資源リサイクル事業協同組合

理事長 兼 子 賢

帯広市西二十一一条北一丁目三番二十号
電話 〇一五五—三七—六八八八

オダッシュ事業協同組合

代表理事 植 村 高 愛

上川郡新得町二条南一丁目一番地
電話 〇一五六—六四—五〇一一番

アシストワンパートナーズ協同組合

代表理事 深 川 政 和

河東郡音更町木野大通西十四丁目一十五
電話 〇一五五—四三—五〇一一

十勝品質事業協同組合

代表理事 佐 藤 聡

河東郡音更町十勝川温泉北十四丁目
電話 〇一五五—六七—六〇八〇

協同組合 北海道労働福祉協会

代表理事 柏 木 敏 光
専務理事 堀 口 登 志 雄

帯広市東七条南十丁目十一番地八
電話 〇一五五—二七—一六一六

南十勝建設ネットワーク協同組合

代表理事 高 堂 匠 美

中川郡幕別町忠類白銀町二〇五番地一
電話 〇一五五—八—八—二〇一一

忠類事業協同組合

代表理事 加 藤 茂 樹

中川郡幕別町忠類白銀町二〇五番地一
電話 〇一五五—八—八—二〇一一

サホロ畜産事業協同組合

代表理事 藤 原 啓 喜

上川郡新得町字上佐幌西三線四十九番地二
電話 (〇一五六) 六四—四四四七
FAX (〇一五六) 六四—六九五五

ユイマール事業協同組合

代表理事 根 本 健 史

上川郡新得町二条南一丁目一番地
電話 〇一五六—六四—五〇一一

とかち銀河事業協同組合

代表理事 河 向 由紀夫

足寄郡足寄町北一条四丁目三十一番地
電話 〇一五六―二五―二六六九

芽室町維持修繕協同組合

代表理事 青 木 昇

河西郡芽室町東十一条十丁目
電話 〇一五五―六二―三九九九

芽室商工協同組合

代表理事 家 内 裕 典

河西郡芽室町東一条一丁目十一番地
電話 〇一五五―六二―二〇〇九番

社会保険労務士法人 堀口労務行政事務所
特定社会保険労務士・行政書士

代表社員 堀 口 登志雄

帯広市東七条南十丁目十一番地八
電話 〇一五五―二七―一六一六

社会保険労務士・行政書士 しまや事務所
特定社会保険労務士・特定行政書士

所長 嶋 谷 耕 治

帯広市西二条南二十九丁目七番地五
電話 〇一五五―二六―四八六四



官公需適格組合
釧路北部事業協同組合

代表理事 辻 谷 智 之

川上郡弟子屈町高栄二丁目九番十二号
電話 〇一五—四八二—四三五五

釧根電気工事業協同組合

理事長 山 原 活 志

釧路市新釧路町十四番六号
電話 〇一五四—三三—二八一番



釧路塗装工業協同組合

代表理事 田野 貢

釧路市鳥取南 7 丁目 2 番 11 号
TEL 0154-52-1102

官公需適格組合

釧路市管工事業協同組合

理事長 阿 部 聡

釧路市鶴ヶ岱三丁目九番三号
電話 〇一五四—四二—八八七七番

協同組合 釧路エンジニアリングセンター

理事長 島 本 幸 一

釧路市星が浦南三丁目一番八号
電話 〇一五四—五三—二一〇〇番

釧路生コンクリート協同組合

理事長 濱 屋 宏 隆

釧路市春日町三番六号丸平総合ビル三F
電話 〇一五四—二四—二一八五

釧路骨材販売協同組合

代表理事

天 方 智 順

釧路市新富士町五丁目二番三八号
電話 (〇一五四)五二—五一—一番

阿寒観光協同組合

代表理事 大 西 雅 之

釧路市阿寒町阿寒湖温泉

釧路環境衛生企業組合

理事長 浪 岡 久 裕

釧路市入江町一四番七号
電話 (〇二五四)二二—九三七五

浜中輸送事業協同組合

理事長 赤 石 美 枝 子

厚岸郡浜中町浜中桜西二十四番地
電話 〇一五三—六四—二一一六

官公需適格組合

釧根地方石油業協同組合

代表理事 柴 田 尚 志

釧路市大町一丁目一番十号
電話 〇一五四—四一—六八一八

根室中部砂利販売協同組合

理事長 上田 修平

標津郡中標津町東十四条北一丁目一番地一
電話 〇一五三—七二—五八四—一番

道東機械メンテナンス協同組合

代表理事 富 樫 直人

釧路市鳥取南六丁目二番二十四号
(三ッ輪エンジンアリング株式会社内)
電話 〇一五四—五一—〇三二—

デイリーパートナーズ協同組合

理事長 森 田 昌 樹

釧路市中鶴野三十一番九号
電話 〇一五四—六四—五九九五

阿寒総合林業協同組合

代表理事

大澤 友 厚

釧路市阿寒町新町二丁目六番九号
電話 〇二五四—六六—三二〇二

社会保険労務士法人池田事務所
特定社会保険労務士

池 田 一 己

釧路市美原三丁目四十四番五号
電話 〇一五四—三七—〇二八八

ちえのわ事業協同組合

代表理事

島 崎 美 昭

野付郡別海町泉川五十七番地の十一
電話 〇一五三—七七—三八三七

北根室生コンクリート協同組合

代表理事 武 藤 一

〒〇八六—一〇五四
標津郡中標津町東十四条北一丁目
電話 〇一五三—七二—三〇九九番
FAX 〇一五三—七二—三〇三一番

中標津地区山砂販売協同組合

代表理事 中 村 正 宏

標津郡中標津町東三十二条北一丁目二番地
電話 〇一五三—七二—七九九〇

大樹生命保険 株式会社
道東支社

支社長 古 澤 顕 治

釧路市末広町十丁目一番地
電話 〇一五四—二四—八五八八

釧路第一経営センター
釧路中央税理士法人

〒085-0057
北海道釧路市愛国西4丁目2番2号

お気軽にお問合わせください
0154-38-8888
【営業時間】 9:00~17:00

石井宏臣税理士事務所

税理士 石 井 宏 臣

釧路市城山一丁目四番地
TEL 〇二五四—四四—一〇五五
FAX 〇二五四—四四—一〇五六

網走水産飼料加工協同組合

理事長 宮 川 大

網走市能取港町二丁目五番地
電話 〇一五二一四七一〇一

協同組合北見綜合卸センター

理事長 小 松 正 道

北見市卸町一丁目一番地九
電話 〇一五七一三六一二四四一

北見市商店街振興組合連合会

理事長 眞 柳 正 裕

北見市北二条西二丁目十二番地
みんとひろば内
電話 〇一五七一二二一二七〇三

官公需適格組合
北見管工事業協同組合

理事長 加 藤 雄 市

北見市北進町三丁目二番二号
電話 〇一五七一二二一二八一三番

北見地区電気工事業協同組合

理事長 石 澤 一 徳

北見市春光町二丁目一五五番地
電話 〇一五七一二四一六五四五

北見造園緑化事業協同組合

代表理事 高 木 和 明

〒〇九九一五八六 北見市広郷一一三六—三
TEL 〇一五七—三九—三二二四
FAX 〇一五七—三九—三二二六

北見木工協同組合

理事長 中 橋 孝 章

事務所 北見市東相内町十二—八
TEL (〇一五七) 三六—二〇〇三
FAX (〇一五七) 三六—七四七〇

北見地方畜産商業協同組合

代表理事 鈴 木 法 明

北見市端野町緋牛内一四〇〇番地四
電話 〇一五七一五七一三一九番代

網走地方芝生販売協同組合

理事長 田 村 博 昭

網走市新町一丁目七番十四号
電話 〇一五二一四五—一八一〇

北見地方生コンクリート協同組合

理事長 吉 野 篤

北見事務所 北見市三楽町一九八番地一
電話 (〇一五七) 二三—四八〇〇番
FAX (〇一五七) 二三—四八〇〇番
網走支部 網走市潮見一八五番地六
電話 (〇一五二) 四三—四〇二三番
FAX (〇一五二) 四三—六九三七番

北見地方自動車整備協同組合

代表理事 片 山 英 樹

北見市光西町一六七番地
電話 〇一五七一二四—四五四四

網走共栄企業組合

理事長 石川 伸司

網走市潮見二丁目六番十三号
電話 〇一五二―四四―一三二五

網走地区機械メンテナンス協同組合

代表理事 中川 寿一

網走市字呼人三八二番地
電話 〇一五二―四八―二二一九

税理士法人トラスト会計

代表社員 佐々木 儀幸

網走市南六条西三丁目八番地二
電話 〇一五二―四五―二七一〇
FAX 〇一五二―四五―二一九一

北見資源リサイクル事業協同組合

代表理事 斉藤 伸一郎

電話 〇一五七―六七―七〇四〇

紋別地区道路整備事業協同組合

代表理事 藤田 耕喜

北海道紋別市元紋別六番地の一
電話 〇一五八―二三―三六五四

税理士法人松尾会計

代表社員 松尾 俊介

北見市寿町二丁目一番二〇号
電話 〇一五七―三一―八二三番
FAX 〇一五七―三一―八二八番

遠軽地区環境衛生協同組合

理事長 寺田 明弘

紋別郡遠軽町豊里五二七番地一
電話 〇一五八―四二―四〇四〇

環境エンジニアリング事業協同組合

代表理事 伊藤 嘉高

北見市卸町三丁目三番地二
電話 〇一五七―三三―三三七七

北海道興農事業協同組合

代表理事 馬渡 智昭

網走郡津別町字最上六十八番地の二
電話 〇一五二―七六―一五五一

斜里道路整備事業協同組合

代表理事 佐々木 修

斜里郡斜里町光陽町五二番地一
電話 〇一五二―二二―二七六〇

知床温泉旅館協同組合

代表理事 桑島 大介

斜里郡斜里町ウトロ西一八六番地八
電話 〇一五二―二四―二六三九

協同組合津別町道路管理センター

代表理事 清水 靖則

網走郡津別町字豊永十八番地一
電話 〇一五二―七六―二七三九

輪西中核施設協同組合

代表理事 松 永 英 樹

室蘭市輪西町二丁目五番一号
電話 〇一四三—四三—五八四六

協同組合日専連パシフィック

理事長 野 村 信 一

苫小牧市表町三—二—十一
電話 〇一四四—三三—二〇〇一

室蘭自動車整備協同組合

理事長 江 良 貴 志

室蘭市日の出町三丁目四番十二号
電話 〇一四三—四四—八八六〇

洞爺湖温泉利用協同組合

代表理事 若 狹 洋 市

虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉七十八番地三八六
電話 〇一四二—七五—二七〇六

苫小牧地区自動車整備協同組合

理事長 乾 哲 也

苫小牧市新開町四丁目六番十八号
電話 〇一四四—五五—三七三七

中島中央商店街振興組合

理事長 金 濱 元 一
副理事長 門 脇 宏 幸
副理事長 久 保 圭 司室蘭市中島町一丁目十八番四号日昇堂内
電話 〇一四三—四四—四四七六

官公需適格組合

室蘭市管工事業協同組合

代表理事 斉 藤 聡

室蘭市日の出町二丁目二十二番九号
電話 (〇一四三) 八三—七六一六

道南公益清掃事業協同組合

代表理事 三 浦 真 彦

室蘭市御崎町一丁目七十五番地七
電話 〇一四三—八四—一五四七白鳥台ショッピングセンター
商業協同組合

理事長 田 中 健 太

Hack

室蘭市白鳥台五丁目一番四号
電話 (〇一四三) 五九—五〇—一〇

苫小牧地区トラック事業協同組合

代表理事 阿 部 敬 史

苫小牧市新明町一丁目二番十五号
電話 〇一四四—五五—三〇二二番

登別管工事業協同組合

理事長 尾 形 勝 夫

登別市中央町一丁目十番地五
電話 〇一四三—八五—三三七九
FAX 〇一四三—八五—〇三一〇

室蘭生コンクリート協同組合

理事長 早坂 忠志

登別市若草町二丁目十四番地十
電話 〇一四三—八二—一一二

協業組合 室蘭清掃管理センター

代表理事 高橋 伸介
専務理事 高松 本一雄
理事 高橋 邦夫

室蘭市寿町三丁目二十四—五
電話 〇一四三—四三—三二五



室蘭地方中古自動車販売協同組合

理事長 高崎 直也

室蘭市日の出町三丁目四番六号
電話 〇一四三—四三—七二九

官公需適格組合

苫小牧管工事業協同組合

代表理事 成田 才仁

苫小牧市旭町四丁目二番十八号
電話 〇一四四—三三—五九三四

苫小牧造園協同組合

理事長 土屋 英樹

苫小牧市若草町二丁目二番一号
電話 〇一四四—三八—七一〇

苫小牧LPガス事業協同組合

代表理事 田原 浩平

苫小牧市有明町一丁目七番八号
電話 〇一四四—七二—一五六

苫小牧廃棄物協同組合

理事長 下谷内 浩二

苫小牧市表町三丁目一番一三号
第2CKビル四階
電話 〇一四四—八四—一一四

協同組合苫小牧タグセンター

理事長 山口 英彦

苫小牧市汐見町一丁目一番六号
電話 〇一四四—三四—一六〇七

大樹生命保険株式会社

苫小牧支社

支社長 春名 浩

〒053-0022
苫小牧市表町二丁目一番一四号
電話 〇一四四—(三二) 八八七五

東胆振機械メンテナンス協同組合

理事長 栗林 克行

〒059-1372
苫小牧市字勇払一五二番地二四五
電話 〇一四四—五七—八二一六

洞爺湖舟艇協同組合

組合長 大西 英生

蛇田郡洞爺湖町洞爺湖温泉二九番地
電話 〇一四二—七五—二一三七

特殊鋳物協同組合

代表理事 村瀬 充

〒050-8585
室蘭市水元町二十七番一号
TEL (〇一四三) 四六—五六五一

空知地方電気工事協同組合

理事長 猪 股 浩 徳

岩見沢市九条西二丁目
電話 〇一二六―二二―一〇九七

協同組合

空知地区エルピーガス保安センター

理事長 坂 東 久 男

岩見沢市七条東一丁目
電話 〇一二六―二二―四四九六

官公需適格組合

岩見沢エネルギー協同組合

理事長 酒 井 茂

岩見沢市四条西四丁目八番地
エスエービル二階
電話 〇一二六―二二―五二九三番

岩見沢公共施設維持管理

事業協同組合

代表理事 新 川 勝 久

岩見沢市北村赤川五八六番地三五
電話 〇一二六―五六―二二二一

滝川環境維持管理協同組合

代表理事 谷 口 栄 一

滝川市流通団地一丁目二番一―号
電話 〇一二五―二三―〇二二四

黒千石事業協同組合

代表理事 高 田 幸 男

雨竜郡北竜町字碧水四〇番地二
電話 〇一六四―三四―二三七七

月形事業協同組合

理事長 廣 野 和 男

樺戸郡月形町一〇七〇番地
(株)廣野建設内
電話 〇一二六―五三―二七三四

あしべつ未来の森協同組合

代表理事 小 室 一 征

芦別市本町十七番地十
電話 〇一二四―二二―二八〇七

中空知環境維持事業協同組合

代表理事 田 端 千 裕

滝川市緑町二丁目七番二五号
電話 〇一二五―二三―五〇〇〇

岩見沢道路維持事業協同組合

代表理事 小 谷 純 也

岩見沢市七条西二丁目六番地
電話 〇一二六―三三―四六〇〇
FAX 〇一二六―三三―四五八八

美唄建設事業協同組合

理事長 高 瀬 謙 二 郎

美唄市西二条南二丁目一―一―三
電話 〇一二六―六二―六三五九番

岩見沢環境整備事業協同組合

理事長 江 本 勝 典

岩見沢市宝水町二〇七番地一
電話 〇一二六―二二―〇四七八

協同組合アースグローイング

代表理事 玉田 尚久

岩見沢市四条西十五丁目三番地
電話 〇一二六―三三―七五五七番

砂川道路管理協同組合

代表理事 橋 爪 信 博

砂川市北吉野町二八二番地四
電話 〇一二五―五二―二四六〇

ネットワーク空知協同組合

代表理事 八 幡 弥 美

北海道札幌市東区本町一条十丁目一番一号
TEL 〇一一―七八―六〇八七
FAX 〇一一―七八―六〇八八

芦別道路維持管理協同組合

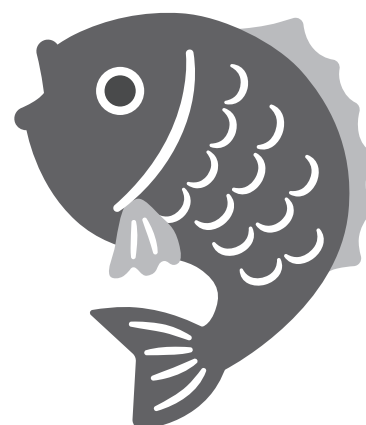
理事長 浅 井 富 雄

芦別市南一条東一丁目八番地
電話 〇一二四―二三―三八三八

空知地方石油業協同組合

代表理事 河 合 正 三

滝川市流通団地三丁目四番二号
電話 〇一二五―二四―六七六八



官公需適格組合
北星開発事業協同組合

理事長 齋 藤 直 哉

稚内市はまなす二丁目四番十三号
電話 ○一六二―三三―六五〇三
FAX ○一六二―三三―五五五五

稚内機械メンテナンス協同組合

代表理事 貝 森 好 文

稚内市はまなす三丁目三番十一号
電話 ○一六二―三二―一一一一

協同組合 稚内とみおか商店会

理事長 今 村 光 壹
専務理事 橋 本 健 司

稚内市富岡二丁目一番二十一号
電話 ○一六二―三二―六四〇一番

豊富町産廃処理協同組合

代表理事

佐 藤 雄 示

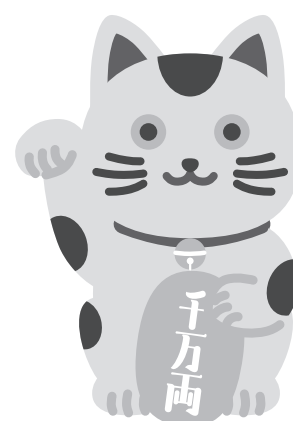
天塩郡豊富町字上サロベツ
一八八番地の五二
電話 ○一六二―八二―三二二三

稚内管工事業協同組合

理事長 富 田 伸 司



〒〇九七―〇〇〇―一
稚内市末広四丁目三番四号
電話 ○一六二―三四―〇二二三
FAX ○一六二―三四―〇二二〇番



小樽運送事業協同組合

理事長 池田 幹雄

〒047-0008
小樽市築港八番三号
電話 011-341-3155 04

小樽蒲鉾工業協同組合

代表理事 栗原 康

小樽市堺町三一七
電話 011-341-2142 07

小樽地方電気工事協同組合

理事長 岩城 直人
副理事長 花和 嘉貴
副理事長 村田 憲恒

小樽市富岡一丁目十番二十四号
電話 011-341-2510 51 番

後志生コンクリート協同組合

理事長 玉井 淑廣

蛇田郡倶知安町南三条東六丁目二
電話 011-361-2111 71 0

小樽倉庫事業協同組合
石狩湾新港倉庫事業協同組合

理事長 菅原 建

小樽市築港五番四号
電話 011-341-2911 24 一

官公需適格組合

小樽市管工事事業協同組合

代表理事 土田 勝稔

小樽市緑一丁目一番三号
電話 011-341-3148 57 番

小樽機械メンテナンス協同組合
代表理事

齋藤 隆幸

〒047-0031
小樽市稲穂五丁目五番一号
TEL 011-341-2411 91 一
FAX 011-341-2411 35 七

小樽資源リサイクル協同組合

代表理事 畑 賢治

小樽市港町一番一号
電話 011-341-2177 七 一

小樽名物

りんゆう
鱈友朝市

小樽鱈友商業協同組合

理事長 大坂 憲之

小樽市色内3丁目10番15号
電話 (0134) 22-0257 番

小樽地方石油業協同組合

理事長 杉江 俊太郎

〒047-0031
小樽市稲穂二丁目二番四号
(樽石ビル六階)
TEL 011-341-3171 五 一

中小企業の事業承継に関する課題解決に向けワンストップで道内全域を支援します
～経営内承継、従業員承継、第三者承継(M&A)まで、多種多様な課題解決を総合的にサポート～

『事業承継・引継ぎ支援センター』

北海道事業承継・引継ぎ支援センターは、経済産業省北海道経済産業局から委託を受けた事業承継・引継ぎをサポートする公的機関です。
主要地域の会議所にサテライト拠点を設置し、オンライン相談等の仕組みも整えて、きめ細やかなサービスを提供します。



サービス内容 個別相談、専門家派遣、セミナー開催
相談無料 秘密厳守 公平中立

北海道事業承継・引継ぎ支援センター 認定支援機関：札幌商工会議所
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目6-6 TEL 011-233-3111 受付時間：平日 9:00～17:00
URL: www.hokkaido-jigokushoten.jp.jp

協会けんぽ 加入者のみなさまへ

2026年1月13日(火)
より



電子申請 がスタートします！

傷病手当金や任意継続など、ほぼ全ての申請が可能です。
郵送にかかる手間、時間、費用が削減できます。
スマホやPCから申請後の処理状況が確認できます。

ぜひご利用ください！

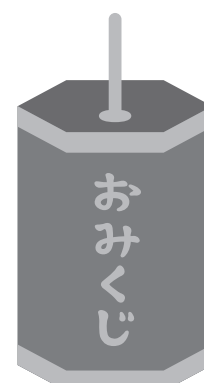
「けんぽアプリ」も 2026年 1月下旬 リリース予定！

詳細は、特設ページをご確認ください

全国健康保険協会 北海道支部 協会けんぽ

〒001-8511
札幌市北区北10条西3丁目23-1 THE PEAK SAPPORO 3F
TEL (011) 726-0352 (代表) <https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>



諸会議・研修会等 幅広くご利用いただけます

「中小企業会館」は、中小企業者のための施設です

北海道中小企業会館の貸会議室は、札幌の中心JR札幌駅から徒歩約12分という好立地にあり、植物園、大通公園に近接するなど四季折々の景色が美しく環境に大変恵まれており、全室カーペット敷きです。約24名～約180名様まで利用可能で、会議・研修会・勉強会・面接会場と多目的にご利用いただけます。お申込みは6か月前の月初めから受け付けています。どうぞお気軽にお問い合わせください。



利用時間

午前9時から午後5時まで

ただし、事前にお申込みをいただきますと午後6時まで利用時間を延長(30分単位)することができます。

1. ご利用時間は厳守してください。午後6時以降ご利用時間の延長はできません。
2. ご利用時間の中には、ご利用の準備及びご使用後の机、椅子等の整理の時間も含まれます。
3. 延長のお申込みをいただいても、都合により延長できない場合があります。

申込方法

1. お申込みは、利用日の6か月前の月初めから受け付けます。
2. 受付時間は、平日午前9時から午後5時までとなっています。
3. 所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、ご提出願います。(ホームページをご参照ください。)

休館日

土曜・日曜・祝日及び
年末年始(12月29日から1月3日まで)

使用料金(消費税込み)

| 会議室 | 面積 (m ²) | 収容人数 | 1日 9時～17時 | 午前 9時～12時 | 午後 13時～17時 | 延長(18時まで) 30分単位 |
|-----|-------------------------|-------|--------------|--------------|---------------|--------------------|
| A | 85m ² | 最大63名 | 28,050円 | 13,750円 | 16,500円 | 2,420円 |
| B | 58m ² | 最大36名 | 19,140円 | 9,350円 | 11,550円 | 1,650円 |
| C | 58m ² | 最大36名 | 19,140円 | 9,350円 | 11,550円 | 1,650円 |
| D | 59m ² | 最大45名 | 16,500円 | 8,250円 | 9,900円 | 1,430円 |
| E | 41m ² | 最大24名 | 16,500円 | 8,250円 | 9,900円 | 1,430円 |
| F | 89m ² | 最大60名 | 29,370円 | 14,390円 | 17,690円 | 2,640円 |

※会議室Fにつきましては、令和6年11月1日から当面の間、専用利用のため、会議室としての貸し出しを行いませんのでご留意願います。

交通案内

地下鉄：南北線「さっぽろ」駅から徒歩約8分／南北線「大通」駅から徒歩約9分

J R：JR「札幌」駅から徒歩約12分

駐車場：お近くの有料駐車場をご利用ください。

一般社団法人 北海道中小企業会館

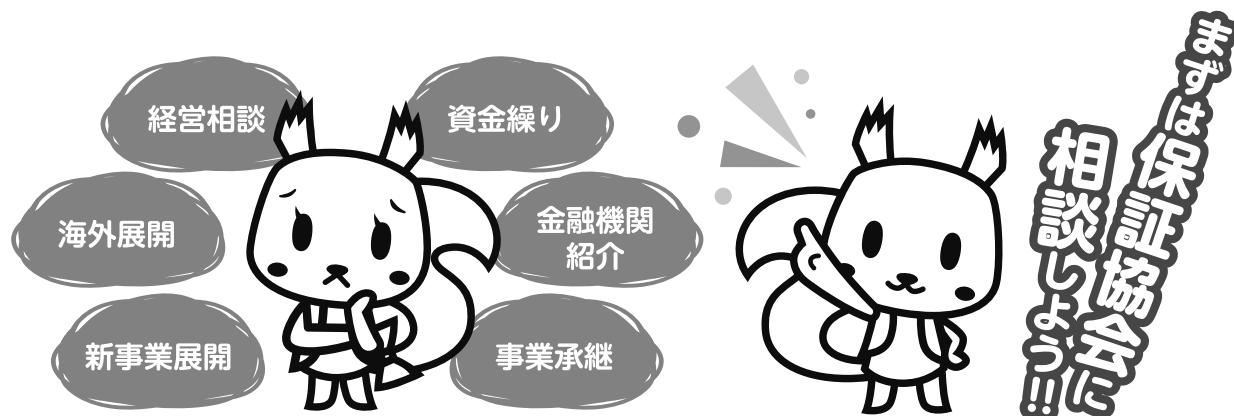
〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル 2階

TEL 011-231-7141 / FAX 011-231-7142



経営のお悩み、 お気軽にご相談ください!

保証協会には金融機関・外部専門家等と連携した支援メニューがあります!



専門家派遣のご案内 **無料**

最大10回の
アドバイスを
受けることが
できます!

ネット販売の
始め方がわからない...



利益が
計画を
下回った...

売上が
思ったより
伸びない...



お悩みや
課題の解決に
向けて、
専門家と
保証協会が
サポート
します!

本 店 060-8670 札幌市中央区大通西14丁目1番地
(代表)TEL 011-241-2231

函館支店 040-8691 函館市大森町24番1号
TEL 0138-23-8425

帯広支店 080-8691 帯広市西3条南6丁目18番地2
TEL 0155-24-3658

北見支店 090-8691 北見市北8条東1丁目3番地
TEL 0157-24-5196

小樽支店 047-8691 小樽市穂穂2丁目22番1号
(小樽経済センター2階)
TEL 0134-22-5188

旭川支店 070-8691 旭川市7条通13丁目59番地2
TEL 0166-24-1441

釧路支店 085-8691 釧路市黒金町6丁目1番地
TEL 0154-23-1361

室蘭支店 050-8691 室蘭市東町4丁目29番1号
(室蘭市中小企業センター3階)
TEL 0143-45-6001

滝川支店 073-8691 滝川市大町2丁目5番32号
TEL 0125-23-1201

苫小牧支店 053-8725 苫小牧市表町1丁目1番13号
(苫小牧経済センタービル2階)
TEL 0144-33-1751

企業とともに、地域のために
北海道信用保証協会
Credit Guarantee Corporation of Hokkaido

経営金融相談フリーダイヤル ☎ 0120-279-540

お体の不自由なお客様へ

職員がお手伝いいたしますので、
来店時は事前にご連絡ください。

経営者・役員・従業員とそ
のご家族の
安心の保障を準備する
ために
中央会の共済制度を
ご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



経営者・従業員のための万一の保障
団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) でご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの保障準備をサポート



業務上の災害への備えに
業務災害補償保険
＜ビジネスJネクスト＞

事業活動にかかわる

従業員さまのケガなどのリスクに
お役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



* 団体扱とは、北海道中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して
当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」 「特に重要な事項のご説明
(注意喚起情報)」 「ご契約のしおり-約款」を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 <https://www.taiju-life.co.jp/>

札幌支社 TEL:011-241-2021 苫小牧支社 TEL:0144-32-8875

道東支社 TEL:0154-24-8588 函館支社 TEL:0138-54-5464

(損保) A-2025-109 (2025.8)

K-2025-1009 (2025.8)

公式キャラクター
サイジョブさん



きっとみつかる いい人、いい仕事



job sanko

ジョブ産雇

全国ネットで再就職と出向を支援します

産業雇用安定センター（ジョブ産雇）は、国及び経済・産業団体の協力により設立された公的機関です。

費用は
無料

6つの取り組みで働くと雇用をサポート

再就職希望者（求職者）

1 退職予定の方の再就職をサポート

今までのキャリアを活かした仕事のご紹介、資格取得で新たな仕事をお考えの方をご支援します。



2 60歳以上の方のキャリアを活かした再就職をサポート

事業主からの依頼により定年退職・再雇用終了となった方の再就職をサポートします。
離職後1年以内で60歳以上70歳までの求職者は個人登録も可能です。

企業（人事部門）

3 人材を確保したい企業に対するサポート

人手不足や事業拡大に伴い人材確保が必要な企業から、期待する能力や経験等の人材ニーズをお伺いし、ご希望に沿った人材をご紹介します。



4 従業員のスキルアップや研修を目的とするセミナー（有料）

管理者や新入社員への研修、コミュニケーション、リーダーシップ、ハラスメント、コンプライアンスなどのセミナーを企業のご要望を踏まえてオーダーメイドにより承ります。

各種出向で企業と社員をサポート

5 雇用を維持するための在籍型出向をサポート

経済環境の変化や自然災害・感染症等の影響により、雇用の維持に苦慮する企業の社員の雇用を守るため、他の企業への在籍型出向（雇用シェア）の活用をサポートします。

6 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート

社員の人材育成や他の企業との交流を目的とする出向、社員が自発的なキャリアアップを希望する際の出向をサポートします。



公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇） 北海道事務所

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2-1 札幌時計台ビル 8階

TEL 011-232-3853 FAX 011-232-1138

詳しくはこちら▶



全国中小企業団体中央会

「ビジネス総合保険制度」のご案内

- 事業活動のトラブルにおいて
高額な損害賠償金支払いとなるケースも。

**事業活動リスクに対応する
総合的な賠償責任の「備え」が重要に。**

- 自然災害が頻発、休業により売り上げが減少。
資金繰り困難で、顧客離れや人材流出のおそれ。

**災害時の運転資金の「確保」、早期復旧の「準備」、
防災計画等の「備え」が重要に。**

建設事業者様向け

- 自然災害等による工事中の
物件の破損による高額な損失。

**工事リスクに対応する
総合的な「備え」が重要に。**

賠償責任リスク、休業リスク、工事リスク対策が、

企業の発展を支えます！



事業活動を取り巻く様々なリスクから会員の皆様をお守りします

東京海上日動のビジネス総合保険制度（事業活動包括保険）の特徴

最大
約 **33%**
割引^(※1)

1 団体割引が適用されるため、保険料が割安です。

一般加入と比べ最大約33%割引^(※1)の保険料水準（団体割引25%^(※2)、条項セット割引5%^(※2)、Tプロ割引3%、自動車優良割引3%を適用した場合）
加入は毎月受付（お申込月の翌月1日の午後4時の補償開始、保険期間1年間でご加入いただけます）

2 賠償責任に関するリスク（施設・事業活動遂行、生産物・完成作業、リコール、情報漏えい等）を総合的に補償

その他、様々な業種に対応できる補償のラインナップを用意しています。

3 サイバー攻撃による情報セキュリティ被害も補償

マイナンバーの漏えいも補償対象となります。

4 休業補償により災害に遭った際の事業継続資金を補償

5 工事現場における様々な財物に対する損害を補償（建設業向け）

6 早期災害復旧支援により、災害時の事業継続を後押し

7 「地震」による完全休業損失も補償

（※1）この割引率は東京海上日動が保険料を算出する際に適用する値であり、割引適用前後の保険料較差とは異なる場合があります。

（※2）団体割引は「賠償責任に関する補償」「休業に関する補償」に25%、「工事に関する補償」に10%適用します（地震休業補償特約の保険料は割引対象外です）。また、条項セット割引は2条項の場合に3%、3条項以上の場合に5%適用します。割引適用条件の詳細は、「ビジネス総合保険制度パンフレット」をご参照ください。

本広告は、全国中小企業団体中央会を契約者とするビジネス総合保険制度（事業活動包括保険）の概要についてご紹介したものです。保険の内容は「ビジネス総合保険制度パンフレット」をご確認ください。ご加入にあたっては、必ず「ビジネス総合保険制度重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である団体のホームページ掲載の約款によりますが、ご不明の点がありましたら代理店または保険会社にお問い合わせください。

お問い合わせ先

〔代理店〕

〔担当課支社〕

制度運営

全国中小企業団体中央会

制度引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

お見積り、ご加入手続きは代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

2024年8月作成 24T-000778



まだ誰も知らない安心を、ともに。

事故のあとの補償。損害保険はそれだけではいけない。
 そう考えるあいおいニッセイ同和損保は、いち早くテレマティクス技術を活用し
 損害保険を「事故を起こさない保険」へと進化させました。

そして今、これまでの保険の枠を超えた新しい価値を提供するために、
 国内外のあらゆる事業を通じ、社会・地域課題の解決にチャレンジしていきます。

そのためのキーワードは、ともに。

お客さまとともに、そして地域・社会のみなさまとともに、
 日常や事業にひそむ様々なリスクを削減し、
 万が一の場合には、被害の軽減と早期回復を支援していきます。

そこに、国内外のパートナーと協業し、
 最先端のデジタル技術やビッグデータを掛け合わせれば、
 新しい社会を創り出すことができるはずです。

それは、リスクに臆することのない、安全・安心で快適な社会。
 お客さまと地域と社会と私たちが思いをひとつにできれば、
 夢なんかではない。私たちはそう信じています。

シーエスアイ バイ デーエックス
 そんな思いを、CSV×DXと名付けました。

あいおいニッセイ同和損保は、CSV×DXを通じて、
 お客さま・地域・社会の未来を支えつづけます。

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

公式HPはこちら



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 東京都渋谷区恵比寿1丁目28-1
<https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

北海道中小企業団体中央会の
会員である組合・団体等にご加入の皆様へ

2025年10月

共栄火災

全国中小企業団体中央会 「業務災害補償制度」・「ビジネス総合保険制度」のご案内

全国中央会の損害保険団体補償制度なら

割安な保険料で
事業活動のリスクを
丸ごと補償します！



業務災害補償制度

(労災事故・労務トラブルへの備え)

- ・ 企業の従業員等が業務に従事中に身体障害を被った場合に、企業が補償金を支払うことにより被る損害を補償します。
- ・ 事業者等が従業員等に対して負う法律上の損害賠償責任を補償する使用者賠償責任補償などをご用意しています。



ビジネス総合保険制度

(賠償・サイバーリスク等への総合的な備え)

- ・ 事業活動における賠償責任事故や、事故が発生したときに生じるさまざまな費用をひとつのご契約で包括的に補償します。
- ・ 不正アクセスやサイバー攻撃などによる個人情報・法人情報の漏えいやサイバー攻撃の調査のための費用を補償します。



全国中央会会員
の方の保険料は

約57%割引

全国中央会会員
の方の保険料は

建設業以外
約30%割引
建設業
約40%割引

充実の保険料
割引制度

- このチラシは「業務災害補償制度(業務災害補償保険)」・「ビジネス総合保険制度[企業総合賠償責任保険(商売の達人)]」の概要を説明したものです。詳しい補償内容は「業務災害補償制度パンフレット(PB120100)」、「ビジネス総合保険制度パンフレット(建設業以外用)(PB220000)」、「ビジネス総合保険制度パンフレット(建設業用)(PB221000)」、約款冊子等をあわせてご参照ください。
- ご契約の際には、必ず「重要事項説明書」をお読みください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または共栄火災にお問い合わせください。

共栄火災海上保険株式会社

本社／〒105-8604 東京都港区新橋1-18-6

ホームページ <https://www.kyoeikasai.co.jp/>

お問い合わせ先

共栄火災海上保険株式会社 北海道支店 札幌第一支社

Tel 011-221-9375

PB123200(25.10新)
25-1343-20260912

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度**
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除**
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット**
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

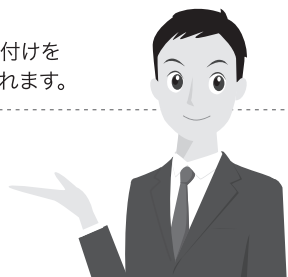


経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け**
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。
- 2 貸付条件は無担保・無保証人**
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。
- 3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に**
掛金月額額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。
制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

Be a Great Small.
中小機構

小規模企業共済

経営セーフティ共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

検索



もっともっと、 できる商工中金へ。



もっと、お客さまのニーズに応えることができる。もっと、新しいことにチャレンジできる。
それぞれが個性を活かし、未来に向かって、もっともっと「できる商工中金」へ。

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。  商工中金

札幌支店 〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1-20
函館支店 〒040-0001 函館市五稜郭町33-1
帯広支店 〒080-0013 帯広市西三条南9-23
釧路営業所 〒085-0847 釧路市大町1-1-1
旭川支店 〒070-0035 旭川市五条通9-1703-81

TEL:011(241)7231
TEL:0138(35)5022
TEL:0155(23)3185
TEL:0154(42)0671
TEL:0166(26)2181

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階
TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109
ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>
発行日／2026年1月1日(毎月1日発行)